京城日報
朝刊
本日朝夕刊共八頁

社説　空の軍神に捧ぐ

大東亞戰爭の劈頭、特殊潜航艇とともにハワイ眞珠灣の米國太平洋艦隊を奇襲、今日における大勝利の素因をなした海鷲四十九勇士の偉勳が畏くも上聞に達し、牧野、飯田兩少佐、鈴木三中佐以下二階級特進の恩命が發表された。當時の發表に『廿九機未だ歸還せず』とあり、國民齊しく既にその壯烈なる勳功に胸つかれてゐたものである。

三中佐以下四十九勇士は、さきに發表された特航艇九軍神等とともに聯絡、五千浬の波濤の彼方に、大東亞戰爭の一擊を加へたのである。勿論、特航艇の勇士達がその艦艇を楯として進んだ如く、海鷲四十九勇士も亦、愛機を楯として殉忠に勇戰、敵米國艦隊主力ならびに所在航空力の悉くを覆滅せしめたのである。その旺盛なる戰鬪精神、その崇高なる犠牲的精神こそ軍神のそれに尚るべく、皇國海軍の傳統精神を遺憾なく發揚して、全世界に日本魂の眞價を知らしめたものである。

この四十九軍神の發表につれても思ふは、敵、味方ともに畏敬を惜まぬ荒鷲魂である。この眞珠灣においては固より、マレー沖、ジャバ沖、珊瑚海、印度洋、アリューシャンを初め、支那、印度支那兩大陸と、大東亞の全域に亘つて敵を制壓、擊滅してゐるのである。その戰法は機略に富り、即ち己を肉彈として地球の半周に索敵必殺の戰鬪を挑みつゝあるのである。これあつて初めて今日の大戰果あり、同時に大東亞の安泰は確保せられてゐるのである。

軍神こそは、日本精神の眞髄たる犠牲的精神の權化である。我々は軍神の前に跪坐叩頭してその德に倣はなければならない。即ちこのことこそ殉忠の先人に報ゆる唯一の途なりと肝銘すべきである。茲に謹みて四十九軍神の勳功を讃へ、同時に國民の一層の覺悟を要する次第である。

泰國の國府承認

盟邦泰國は支那事變五周年の七日、中華民國新國民政府を正式に承認した。獨伊はじめ歐洲九ケ國の國府承認、これに我國並に滿洲國の承認を合せて、新中國を承認する國は十二ケ國、新國民政府は、ここに厳然として世界にその存在を誇るのである。一昨年……

……が北邊の盟邦として大東亞共榮圏の建設に全注し來つたのである。國府承認といひ、今回の機宜に適する。泰國の地位はこれによつて强化され、同時に泰、中兩國の新しき提携は、新東亞建設の聖業に絶大なる寄與をするであらうことは何人も疑ひの餘地がない。そして、重慶の轉落、樞軸陣營の勝利は、既に厳たる事實である。チャーチル、ルーズベルトが自畫自讚を繰し最後の勝利を叫ばうとも、一歩と一歩と迫るこの現實を否定することは出來ない。泰中關係の新發展は、新東亞胎動の輝かしき象徴である。我々は泰中兩國の友好を心から祝福すると同時に、東亞盟邦が相携へて大東亞の建設に邁進することを願ふものである。

海鷲、殘敵據點捕捉
軍事施設卅餘を爆碎
溫州反復攻擊、盤石街をも奇襲
浙贛戰線

【○○基地八日同盟】わが海軍航空部隊は五月中旬以來開始された浙贛作戰の展開と共に陸上部隊との協力を强化し逐次殘敵の據點を捕捉粉碎しつゝあるが、去る二日再び溫州方面の爆擊を敢行市内の軍事倉庫群および敵の主要施設十五ケ所を爆破し、ついで三日朝重ねて有力な一隊をもつて溫州を反復攻擊し敵の燃料倉庫その他の軍事施設十七ケ所を粉碎これを炎上せしめた、さらに四日有力なる他の一隊は樂清附近の盤石街を奇襲敵陣に必中彈を浴びせて重大な損害を與へた

佛、英の要求一蹴
亞港佛艦交渉暗礁へ

【リスボン七日同盟】英國政府はアレキサンドリヤの危機迫るとともに同港に碇泊中の佛艦六隻の處置に關し米國政府を通じて……佛國政府の要求を斷乎一蹴、佛艦をツーロン或はビゼルタに廻航せしめるやう要求した、しかも英國政府は佛艦の本國廻航は樞軸國の地中海の制海權を助ける恐れがあるとしてこれに反對してゐる……本國歸還を要求したため交渉は暗礁に逢着した形である、米國は妥協案として佛艦の米國港回航を提案したが、ラバール首相はもし樞軸軍がアレキサンドリヤに進入した場合右艦隊を同港に……

敵幹部全滅
衢州戰果さらに莫大

【南昌○○八日同盟】わが……第八十六軍長莫與碩逃亡、第十六師長曾振……少將逃亡、副師長凱仁大佐行方不明、第四十六師……中將逃亡、副師長方成德少將戰死說、第百九十九團長周方正大佐戰傷、第一營長戰死、第二營長逃亡、第一、第二營長逃亡、第三營長行方不明、第三營長俘虜、第百一團長逃亡、第一、二、三各營長行方不明、山砲營長行方不明、第一、二區各連長全部戰死、下士官兵は俘虜をのぞき全滅、戰車砲營長行方不明、第一、二、三、四各連長全部戰死、下士官兵は三分の一俘虜、三分の二戰死、喪失兵器第十六、第六十七兩師は各大部分を喪失、山砲營は砲六門を全部喪失、戰車砲營は砲十六門を全部喪失

飯田中將

敵屍二萬四千餘
俘虜も四千を突破す
ビルマ作戰綜合戰果

【東京電話】大東亞戰爭勃發とゝもに飯田祥二郎中將の率ゆるビルマ方面作戰軍は泰緬國境より峻嶮なジャングル地帶を征服しサルウイン河を渡河してビルマ領に殺到、敵據點モールメインを初め首都ラングーンを攻略し敗敵を急追して北進卻所に英支聯合軍を壓縮してイラワヂの油田地帶を確保、さらに猛進をつゞけ五月一日にはマンダレーを陷しラシオを抑へバーモを占領し、ミイトキーナを衝き援蔣路を完全に遮斷して、北部ビルマに追込められた英支軍を捕捉殲滅し、五月七日には戰果を雲南省に擴大し龍陵、騰越の要衝を占領し、前のビルマ出擊の企圖を粉碎したが、ビルマ方面作戰軍が大東亞戰爭勃發の十二月八日より五月卅一日までに獲得した綜合戰果及びわが方の損害は左の通りである

敵遺棄死體　第一期作戰五、五〇〇　第二期作戰一九、一〇〇　合計二四、六〇〇　俘虜　第一期作戰一、九八六　第二期作戰二、三〇二　合計四、二八八　鹵獲品火砲四二〇　重機一、二四八　砲彈一四、八五六　銃彈三、四六二、三〇一　戰車（裝甲車を含む）四一二　車輛八、二五四

一、わが方の損害　戰死一、五八九、戰傷三、一五六、第一期作戰十二月八日より三月十日、第二期作戰三月十一日より五月卅一日まで

西亞油田地帶危し
ドン河、埃及不可分
英紙 獨の大作戰に慄ふ

【リスボン七日同盟】ロンドン來電によれば、ロンドンタイムス紙は七日エジプト戰線に關する社說を掲げ樞軸軍のスエズ運河肉薄の態勢を重視するとともに、同作戰が獨軍のドン河方面作戰と不可分の關係であるとして大要次の如く述べてゐる

エジプトの軍事的情勢は依然危機の域を脫しない、樞軸軍はトブルクからエル・アラメインまで四百八十キロの長途を一日間で突破し猛烈な勢ひを幾分緩和されたとはいへ獨伊軍司令部がその兵力と軍事智能を絞り有力な態勢を百パーセント發揮するに努めるであらうとは容易に想像し得る、現在においてもやはりスエズ運河の脅威は別としても獨伊軍のエジプト進入は正しく西亞の油田地帶攻略を目指す大作戰の一部と解さなければならぬ、從つてアレキサンドリヤに對する進擊戰は決して孤立した作戰と見られるべきではなく、ドイツの廣汎な範圍にわたるドン河强行渡河作戰と緊密な連絡をもつものでこの兩作戰はたゞ一つの放膽極まる企圖より出てゐるものである

セバストポリ陥落第一報＝市街掃蕩中のドイツ歩兵隊＝ベルリン東京間電送

英ソ關係微妙
第二戰線、砂上の樓閣化

【クイビシエフ五日同盟】（獨通）四日のソ聯各紙は英下院におけるチャーチルの戰況說明を大々的に掲載してゐるが、現在までのところ何らの論評を加へてないため右に對するソ聯側の反響は全く窺ひ得ない、しかし現在の英ソ關係と關聯して第二戰線問題がソ聯側の重大關心事となつてゐることは明かで、チャーチル今回の演說もこの角度から檢討を加へられてゐる模樣で例へば當地消息筋は英の東亞敗戰と第二戰線問題につき次の如き見解を表明してゐる

過般英ソ軍事條約が締結された當時第二戰線結成問題が鳴物入りで宣傳されたにも拘らずチャーチルが同演說で一言も觸れずむしろ大編隊による對獨大空襲の方が對ソ援助の最も有效な方法であると示唆してゐることは注目に値ひする、英國はエジプトを防衛するため對獨軍事計畫に根本的修正を加へざるを得ぬ羽目にあり、かつ各戰線の兵力を三分してエジプトへ增援せざるを得ない、從つてエジプトの敗戰は第二戰線問題に深刻な影響を與へることは必至で萬一英國が第二戰線を形成し得ない場合英ソ關係は微妙極まる動きを示すこととならう

英、事態を重視
獨南部作戰の急展開

【ストックホルム特電】（七日發）ロンドン來電によればドイツ軍のソ聯南部作戰に關しイギリス軍部筋では事態を頗る重大視しロストフ、ボロネジ、ボルガ河畔のスターリングラードの運命を憂慮してゐる

赤軍三分の危機
獨軍の攻擊全線に熾烈化

【リスボン七日同盟】ボロネジ占領により獨軍はモスコー、ロストフ間の鐵道を遮斷し中部戰線と南部戰線の赤軍の兩斷に成功したが、ニーピーシー放送がモスコー情報として傳へるところによれば獨軍先鋒部隊はボロネジ占領後息つく間もなく赤軍追擊を續け目下同市東方で激戰中といはれる、一方モスコー西北カリーニン地區の戰鬪も漸次熾烈の度を加へ獨軍は續々新鋭戰車ならびに步兵部隊を前線に繰出し空軍と緊密な協力のもとに赤軍防衛線の突破を試みつゝある模樣で、ニーピーシー放送もモスコー、レニングラード間の連絡線切斷の脅威が果然增大し赤軍は三分の危機に瀕した旨を指摘してゐる

興味は獨の進擊路
ボロネジ陥落の影響甚大

【ベルリン七日同盟】ドイツ軍はモスコー正面防禦の中部軍とロストフ戰線を支へる南部軍の連絡を斷つためにクールスク附近からドン河にかけて中央突破を遂行したが

この作戰は 見事成功し六日つひにボロネジを完全に占領した、ボロネジは卅五萬の大都市で、勞働者一萬二千を擁する飛行機發動機工場をはじめ砲彈、武器製造の大工場が集中し、マンガンが多量に產出され軍需工業の中心地として非常に重要な所である、また作戰的にみるとモスコーとロストフを繫ぐ直通鐵道はこゝで完全に遮斷され、今後はスターリングラード經由の迂廻線か、あるひはボルガ河の水路を利用するほかはない状態となつた、さらにこれによりロストフまで油送管で送られる石油をモスコー方面に送ることが非常に難しくなりソ聯機械化部隊の活動が困難になつたのでその影響は極めて重大である、一方

中央突破の ドイツ軍は他の戰線から離れて相當進出したので赤軍はその後方を脅かしドイツ軍の進出を牽制するためにオリヨール方面から南にむけ突擊を試み、目下激戰を展開してをり、中央戰線ではドイツ軍がモスコー正面ヤジマ方面に壓力を加へてゐるのに對し赤軍はプスコフ方面から相當大規模に側面を脅かしドイツ軍の進出を牽制、攻擊を試みて來てゐるがドイツ軍はこれを全面的に擊退してゐる

今後興味の 中心はボロネジまで突破したドイツ有力部隊がどの方面に進擊路を選ぶかにありこの方面の作戰の展開如何が非常な注目を惹いてゐる

英軍の逆襲を擊退
埃及戰線、獨軍に自信

【ベルリン七日同盟】エル・アラメインはエジプトの英軍にとつて最後の防衛線であり、こゝを拔かれた場合アレキサンドリヤ、カイロの運命は決したも同然なので英軍は全兵力をこの線に集結ロメル軍に對し必死の逆襲を試みてゐるが、七日夕刻までにベルリンに達した諸報によれば英軍必死の逆襲は悉く獨伊軍に擊退されてゐる模樣である、右につき獨軍當局は七日夕刻つぎのやうに說明、ロメル將軍はさらに大なる戰果を收めるだらうと確信ある見解を漏らしてゐる、ロメル將軍は元來電擊作戰の權威であつて今回もさらに人の意表を衝いた作戰を實行するだらう、英軍は盛んに兵力を增強してゐるやうだがロメル將軍も勿論兵力の增大に努めてをり樞軸軍が勝利を收めることは疑問の餘地はない

【リスボン七日同盟】ロイター通信エジプト前線よりの報道によれば、北阿の西部沙漠戰線では六週間にわたり猛闘を繰り返し兩軍とも疲勞困憊の極に達してをり、勝敗は今やどちらが多く餘力を持つてゐるかによつて決するであらう、英軍は現在の有利な地步を極度に利用してゐるが問題は樞軸軍を短期間に擊退せねばならず、ロメル軍が砲兵陣の陰で陣地を強化したら危險である、また英戰車部隊の增援も樞軸軍が現在強化してゐる砲兵陣の彈幕を無力化せしめることは出來ない、目下地上戰鬪は砲擊戰が主で雙方とも新突破戰開始のし始めとして相手方の戰車砲陣地その他の抵抗を粉碎せんとしてゐる、間斷なき砲擊戰に加へて英軍はエル・アラメイン西南に集結してゐる樞軸軍に數回にわたつて攻擊を加へ英機甲部隊は六日ロメル軍の側背に廻り込まんとしたが强力なる獨伊部隊に阻まれて失敗した、英軍はロメル軍進擊路を斷つて機甲部隊と大砲の防壁を築いてをり、その後方の英軍は依然ロメル軍の側背を衝かんとしてゐるが、ロメル軍は依然後退の模樣がない、獨機甲部隊はまだ戰車の增援を得てゐないが、イタリーのリットリオ機甲師團は新銳重戰車を相當もつてゐるやうでロメル軍の攻擊力もなかなか侮り難いものがある

ガンヂー翁病む

ガンヂー翁

【ベルリン八日同盟】デー・エヌ・ベー通信ストックホルム電＝ストックホルムチトニンゲン紙ロンドン特派員がニューデリーからの情報として傳へるところによればガンヂー翁は七日過勞と高血壓のため病床に臥した、たゞし病状は重大といふほどではなく、翁は國民會議派の側近者を病床に引見、同派が現在當面してゐる問題及び將來の問題につき協議してゐる

英米軍で印度防衛
印度人に委ぬる意思なし
アメリー本音を吐く

【リスボン七日同盟】英國政府は印度民心に迎合するため表面印度の自治强化を唱へてゐるが、實際はますますこれに對する壓迫を加へてゐる、七日ロンドン電によれば、同日の下院において勞働黨議員スティーブン・デービスより印度國民政府を樹立して印度の國防をこれに託しては如何と希望を表明したに對し印度事務相アメリーは斷乎反對を表明した、右は東亞の時局重大性に名を藉りて印度の獨立を拒へ萬一の場合は武力をもつて印度民衆に壓迫を加へんとする英國當局の意思を暴露したものであるが、デービスとアメリーとの問答は左の如し

問　印度における英米軍隊の駐屯を不必要とするため事務相は印度國民會議派領袖に接近し印度人による國民政府を樹立し、これによつて印度人自身の手による印度の防衛を實現する意思はないか

答　英米軍隊の印度駐屯は印度の安全のみならず聯合國のためには必要缺くべからざるものであつて戰捷達成の日まで駐屯せしめる考へである

木造帆船で急場
米の船腹飢饉愈よ深刻

【リスボン七日同盟】アメリカでは東亞における相次ぐ敗戰に加へて深刻な船腹飢饉でこの所謂捲卷の形だが、七日のBBC放送によれば、ハル國務長官は汎米諸國に對し油槽船不足に鑑み石油の消費を出來るだけ押へるやうに訴へた、また窮餘の一策としてドックの隅に轉がつてゐた種々の木造帆船を引つ張り出して中南米諸國よりの物資輸送にあてそれでも足りないので手頃な木造帆船數千隻を建造中といはれる、ルーズベルトも七日の記者會見で事態がさらに切迫すれば、アメリカの全自動車工場を直接政府の統制下に置く必要が生ずるかも知れぬと語つて石油とゴムの不足を聲明してゐる

一部比島人の政爭に警告

【マニラ七日同盟】比島派遣軍司令官はさきに布告を以て比島における一切の政治的集會結社および政黨の存在を厳禁したが、最近一部比島人間にはなほ政黨意識にとらはれ醜爭を繰返して新生比島建設工作の障碍となつてゐるので、派遣軍當局では七日これ等不逞分子に對し厳罰に處する旨斷乎たる警告を發した

定期叙勲

【東京電話】長き邊りでは八日寺本陸軍中將以下二千九百四十六名の文武官に對し定期叙勲の御沙汰あらせられた、主なるもの左の如し

陸軍中將勳二等　寺本熊市
同　同　根本博
同　同　中野英光
同　同　遠山登
同　同　關原六
叙勲一等授瑞寶章（各通）

北居南面

いつもながら、よく語り、よく談ずる小磯總督である▲今後毎月一回記者團との會見を定期的に開く豫定とあるが▲知らしむべし、きくべしの政治理論からいつてもよいことだ▲總力聯盟の家族會議もさることながら、新聞記者との會見は上意下達、下意上通の恰好の連絡點であるからだ▲その第一回の會見で、小磯總督は半島の總力運動を通じて、未だ緊張と氣魄が足りぬと警告してゐる▲即ち帝國の一環としての朝鮮の重要性が未だよく認識されてゐないといふ意味であり▲大東亞戰爭下、所謂必勝信念が徹底して居らぬといふ意味だ▲確かにさういふ見解も成り立つことは否定出來ない▲それは戰爭へ人的、物的の應召が内地より少いといふこと▲即ち人も物もなほ相當に殘されてゐるといつた平和感から來るものであらうが▲さういふ朝鮮特異の惠まれた環境も、實はさう生やさしいものではないはずだし▲また事實さうであつたとしたら、なほ爲政者の綿心を察して緊張すべきだ▲要は精神的の訓練が出來てゐないといふ結論になるが▲その精神的訓練の目標はまづ小磯總督の言ふやうに、國體本義の透徹にある

征けよ若人〝海洋へ〟

中等學生に〝水〟の訓練

京畿道で

とかく陸にばかり偏して海洋における訓練が輕視され勝な中等學校の體育訓練方法に對して京畿道體育振興會では、高度國防國家建設の戰時體育訓練として陸上の機甲訓練、空の滑空訓練と並んで海事思想の普及を圖ると同時に何時如何なる場合でも海洋に乘り出して海國男子として恥しからぬ舟艇操練を生徒だけでなく職員にも授けることになりその名も〝海洋舟艇操練錬成會〟と勇ましく銘うつて夏期休暇を利用し實際的訓練に乘り出すことになつた

◇……この錬成會は京畿道體育振興會及び學校體育京畿道振興會が主催となつて道内の中等學校から職員生徒約四千名を選抜し

◇……遞信局海事課に依賴して來る卅日から八月五日迄一週間鎭海高等海員養成所で毎日舟艇操練から水泳、從手突撃、信號など舟艇を自由に操れる一通りの訓練を叩き込むことになつてゐる

の體驗者によつて去月廿二日から廿六日まで仁川で錬成會を開催、多大の成果を收めたが、更に十二日正午から漢江人道橋下手に第一回帆走大會を開催することになつた、これは朝鮮で最初に行はれるものであり、出場選手は五十餘名であり明治神宮大會出場選手を本島から送り出さんとする母體として、華々しい競技を行ふことになつた

大會の勇頭を飾る夏季中央華純大會は來る八月二十八日から三日間にわたり、横須市海洋道場および明治神宮外苑水泳場において行はれるが、同大會の海洋競技ならびに水上競技の要綱が八日厚生省から發表された

これによると海洋競技では青少年の海に對する關心を一層昂揚すべく今年から新たに海洋行軍ともいふべき青少年團海洋集團遊泳と日常海洋業務に携はる一般男子府縣對抗和船競漕の二種目が追加され、また例年海洋競技に含まれてゐた中等學校固定席艇は今年より秋季大會競漕の部に編入され海洋競技から姿を消すこととなつた、一方水上競技は今まで九月下旬に行つてゐたのであるが、會期を八月に繰上げ海洋競技と同時開催としたもので演練種目その他は殆んど昨年度同樣である

これは什器の二重生活ともなり、

半島で初の帆走大會

鐵道局局友會の試み

鐵道局々友會體育部では、帆走愛

神宮海洋競技

八月二十八日から三日間

【東京電話】大東亞戰下はじめて迎へる第十三回明治神宮國民錬成

運動用品も切符に

先づ團體買受けから實施

戰後體力錬成下の運動用具需給の圓滑をはかるため厚生局では「運動用具配給統制要綱」を決定、さし當り皮革、ゴム、鐵鋼製品の三種用具の團體買受、販賣を切符制度にしてこれを十日から實施することとなつた

待つてゐたゾ〝今日〟

眞鍮食器にも供出令

半島獨得の眞鍮製食器にもいよいよお召しの秋が來た、金屬類回收令施行規則中の回收物件として六月廿九日附で眞鍮製食器類が指定され、近く愛國班の手を通じて一齊に供出運動が行はれる、金屬類の特別回收運動は從來やゝもすれば「屑」だけのやうに一般から解釋されてゐたが、銅製品も充分重要性を持つてをり、特に半島人家庭で使用されてゐる食器類の殆ど眞鍮製品だが、これは電氣分解により電氣銅となり軍需、造船その他戰時下生産力擴充の重要部門に振りむけられるのだ、眞鍮製食器類は保健上や壞れ難いといつた觀點から半島人家庭で古來より愛用されて來てゐるものだが、實は不衞生でもあり、半島人自身だけは陶器を使用してゐる不經濟、不衞生このうへなしといふわけだが、その眞鍮製食器が一度び回收されゝば戰時下重要な生産物資に變ずるとあらば、この際率先供出されねばならない、當局では陶磁器製品食器の増産を圖つて充分自給の見透しをつけてゐるので、近く眞鍮食器の回收に乘り出すが回收代は別項の通りで地金代並に陶磁器製品、ベークライト製品の購入費をも含めるといふ行き屆いたものである

眞鍮食器買上價格表（地金代並代替物件購入費を含む）

品名	寸法	瓦	匁	支拂額
男周鉢	高三寸 徑四寸五分	一、〇五〇	二八〇	一円八九
男大接	高二寸 徑五寸五分	四五〇	一二〇	八一
女周鉢	高三寸 徑四寸	九七五	二六〇	一、七五
女大接	高二寸 徑五寸	三七五	一〇〇	六七
男周鉢	高二寸五分 徑三寸五分	四五〇	一二〇	八一
兒大接	高一寸 徑四寸	三〇〇	八〇	五四
七點盤床		五、六二五	一、五〇〇	一〇、一三
五點盤床		四、五〇〇	一、二〇〇	八、一〇
祭大接匙	高二寸五分 徑五寸五分	六〇〇	一六〇	一、〇一
祭中接匙	高二寸五分 徑四寸五分	四五〇	一二〇	八一
祭周鉢	高三寸 徑五寸	九〇〇	二四〇	一、六二
祭大接	高二寸 徑六寸	五六二	一五〇	一、〇一
盆	高二寸五分 徑五寸	六七五	一八〇	一、二一
鍮分	高三寸五分 徑一尺二寸	一、六八七	四五〇	三、〇三
鍮東伊	高六寸 徑一尺二寸	五、二五〇	一、四〇〇	九、四五
鍮盤	高七寸 徑一尺三寸	三、七五〇	一、〇〇〇	六、七五

ゴム不足に惱む濠洲

【リスボン六日同盟】カンベラ來電によれば日本軍のマレー、蘭印などの鎭定により濠洲は深刻なゴム不足に惱んでゐる模樣で六日濠洲政府は一般國民に對し軍需物資生産のため各自の退藏するゴム製品、屑ゴムをこの際一齊に供出するやう左の如く訴へてゐる

飛行機はいふに及ばずその他の武器軍需品もゴムなくしては生産することは出來ない、しかるに濠洲ゴム生産額は極めて乏しく、加ふるに世界産額の九七%を占むるゴム生産地は今や日本の手中にある、從つて濠洲の軍需工業を維持して行くためには是非とも國民は總てのゴム製品や屑ゴムを供出しなければならない、例へばゴムホース、ゴムスポンヂの如き何れも軍需品生産に缺くべからざるものである、そして現在濠洲はそれを必要としてゐる

甲板でダンス

昭南島に交換船訪問記

【昭南市七日同盟】日米交換船淺間丸は上海より昭南に向つて直行し一日さきに到着したイタリー汽船コンテ・ベルデ號とゝもに目下昭南港に碇泊中であるが、記者は七日兩船を訪れた

淺間丸

淺間丸にはグルー米國大使以下ブラジル大使、メキシコ公使、パナマ、ペルー、コロンビヤの各公使、カナダ代理公使などがそれぞれ所定の船室に收まつてゐる、グルー大使夫妻は家政婦を一名連れて特別室を與へられてゐるが、總始沈默がちで、時たま退屈を紛はせるためにトランプ遊びをやる位である、記者が訪れた時は、サロンのテーブルを圍んで數名の友人とポーカーをやつてゐたが、會見を申込むと「何も話すことはない」と素氣ない挨拶をして逃げた、しかし數名の要路の人物を除いては老若男女を問はずデツキゴルフをやる者、輪投げをやる者、トランプをやるもの音樂を奏でる者、甲板もサロンも娛樂室も談話室もすつかり滿員である、ダンスは勿論やるといふ始末で戰爭等どこ吹く風といふ顏つき、敵國われわれ日本人には解らぬ心境である、それでも船足の進むにつれて彼等の心は次第に故郷への憧れのみが強くなつてゐるらしい

コンテ・ベルデ號

もう一つの交換船コンテ・ベルデ號は上海から在支米人を乘せて來ただけに職員は淺間丸に比して遙に地味でみすぼらしいが、こゝでもカードに打興じてゐるのが目立つ、賑はしさは淺間丸と同樣である、しかし彼等の碇泊してゐるこの海も屢年や昔年のシンガポールの沖ではない、丁度一隻のわが潜艦が白波を蹴立てゝ勇しく附近を通り過ぎて行つた、空には海軍機が海面を壓するやうな轟音を響かせて交換船の眞上を低く飛んで行く、東洋に對する最大の據點として英國が世界に誇つたシンガポールも今は全く失はれてしまつたのだ

日本側からは外務省から派遣された高岡總領事、岩永領事、高田書記官等が利益代表國たるスイス側の委員とともに何くれとなく兩船の米國人の世話をやいてゐるが何しろ數百名の女、子供がゐるので、手のやけること夥しい

夜になると碇泊中の交換船には眩しいばかりのイルミネーションが輝いて海の不夜城といつた趣で、あるこの兩船がマラツカ海峽の入口の眞つ暗闇の中にかくも煌々とその姿を浮べてゐる光景はいかにも奇異の感を抱かせる、兩船は數日中にこゝを出帆して一路南阿ロレンソ・マルケスへ直行する豫定である

お待遠さま〝戰捷ゴム毬〟

硝煙の匂ひと共に南から

◇……待ちに待つたゴムマリがやつと來ました南方で汗みどろになつて活躍しつづける兵隊さんから皆さんへの贈りものです、今年のお正月にお贈りすると約束した通り、八日の大詔奉戴日に京畿道内の國民學校の皆さんには先生から分けて下さつたでせう

◇……全鮮の皆さんにももう直ぐ行きわたります、其ゴムマリには何と書いてありますか――〝第一次戰捷記念〟――さうです、さう書いてをりますね、これは強い日本の兵隊さんが憎い米英をやつけた記念に、戰後の皆さんに、ゴムマリを贈つてこのマリでよく遊んで、子供よ、強くなれ、強くなれ、そして立派な國民になつてくれよと南の涯から力いつぱい激勵してゐるのです

◇……ゴムマリに顏を近づけて、そつと匂ひをかいでごらん、ほら硝煙の匂ひがするでせう、皆さんはこのマリで遊ぶたびに兵隊さんの御苦勞をしのんで兵隊さんに負けないやうに、よく勉強し身體を鍛へなければいけませんね

【寫眞＝京城師範附屬で撮す】

本社主催　南方現地報告大講演會

愈よ今夕七時半　於京城府民館（入場無料　但し場内整理のため十錢申受く）

講師……南方より歸りて　陸軍報道班員　村・岡　豐氏

映畫……日本ニュース（最近着）文化映畫數卷

仁川沖に〝勝利の日〟偲ぶ

昨日の臧議長

昭和十七年七月八日　朝鮮軍司令官　板垣征四郎

來鮮第二夜を朝鮮ホテルで明した臧式毅氏の一行は田中參謀副長の案内で八日午前九時卅分京城驛發列車で仁川へ赴いた、仁川では八日から開かれた府主催の歡迎午餐會に臨み、午後一時自動車を連ねて第一船渠より鯨踊に向ひ海軍ランチに便乘して仁川沖を一巡、曾て日本が國威を世界に宣揚した過ぐる日露役の仁川沖海戰を偲び月尾島の潮見閣で少憩の後同午後二時五十分仁川驛發列車で京城に歸着、在仁官民多數の熱烈な歡送裡に京城に歸還した

臧氏を迎へて

軍司令官邸のまどゐ

滿洲國參議府議長臧式毅氏の入城を迎へ板垣朝鮮軍司令官は八日午後六時から官邸に臧氏外清原高級隨員以下六隨員を招き歡迎の晩餐會を催した

この夜朝鮮軍からは高橋參謀長外幕僚、各部長、在城部隊長等が出席、臧氏一行が官邸に入り大食堂の席につくや滿洲國々歌で歡迎の意を表す、續いて起る君が代の吹奏は日滿の深き契りを想はせる、滿洲建國の兩巨頭臧氏と板垣軍司令官の歡談は日、滿、華三國共同宣言の歷史的調印の日から二年半振りである、この間世界の歷史は急テンポに轉換してゐる、かつて滿洲建國に盡力した兩巨頭の感慨は一入深いものがあり夏の宵に回顧の華を咲かせ約二時間の後臧議長一行は盡きざる名殘りを惜みつゝ官邸を辭去した

軍司令官挨拶

本席は滿洲帝國參議府議長閣下の來鮮の機會に於て、朝鮮軍として聊か歡迎の微意を表し度く、此粗宴を設けました處、臧議長閣下並に御一行には御疲勞の際にも係らず御揃ひの御臨席の榮を得ましたことは衷心より感謝に堪へざる處であります

特に昨日は支那事變五周年を迎へ本日はまた大東亞戰爭勃發の記念日に當り滿洲國の臧議長を御迎へするといふことは滿洲建國、支那事變、大東亞戰爭の三つを一環の下に展望するやうな感じが致しまして何となく神意の如く感ぜられるのであります

顧れば阿片戰爭以來わが東亞の天地は英米勢力の侵略をうけ非常な苦難に惱まされたのでありますが、滿洲建國、支那事變（三國共同宣言）を經て大東亞戰爭に至り初めて東亞に於ける英米の勢力一掃せられ大東亞共榮圈の確立をみつつあるのであります、この意味に於て滿洲國十周年の歷史は實に偉大なものであり文大に

【寫眞＝軍司令官邸における板垣軍司令官の招宴＝仁川港口視察中の臧議長】

正に〝天意〟に則る！

板垣軍司令官挨拶　滿洲國の發展を讃ふ

想像されます現に支那事變の間に於ては張鼓峰事件とかノモンハン事件等がありましたが滿洲國の厳乎たる存在により北方の護り固く第三者の策謀を許さなかつたのであります

十二月大東亞戰爭となり前途を今日に至つたのであります、此の如き經過は偶然か人爲か私は天意神意であると思ひます、殊に滿洲建國に建國後五年の國力充實なくして滿洲事變前の狀態を以て支那事變に突入したならば或は今回の如き成功は大規模なる作戰により四百餘州を席卷することが困難であつたらうと

大東亞戰爭に當り開戰劈頭より陸に海に疾風迅雷の如き大戰果大作戰を實行し得た所以のものは日支事變勃發後四年有餘を經て重慶軍は奧地に押し込められ禍根の餘地なくかつ日、滿、華三國の提携により大東亞共榮圈の中核を形成し偉大なる推進力となつたことによるものであります、支那事變なくして滿洲建國後の狀態を以て直に大東亞戰爭を初めると致しましたならばな

かく容易ならざることであまして之亦到底今日の結果を得ることができなかつたらうと想像せらるるのであります

閣下は滿洲建國の偉大なる功勞者であるのみならず、幾多の困難を經現に參議府議長の重職にをられ、人格、識見、德望共に滿洲帝國において千鈞の重きをなして居らるゝのでありますが、特に私は閣下が三國共同宣言の立役者であるといふことを忘るゝことは出來ません

滿洲帝國は當時既に十數ケ國より承認せられてゐたのでありますが夫れにも優りこの三國共同宣言は日滿兩國のため最も慶ぶべき史的事件であります

其の當時日本宣言が形式的のものに陥りはしないかと危まれましたが先般汪國民政府主席親しく滿洲國を訪問せられ又陳滿洲國國務總理親しく南京を答訪せられ多大の實質的效果を收められて居ります曩日偏に當時の滿洲國全權代表たる閣下の偉大なる人格に依りまだ疑惑に包まれたる南京の空氣を一掃し今日の機運を作られた賜であります、今日親しく陸接地を訪問せられ日滿一如の實を擧ぐることに御盡力に相成り斯くして閣下は實に三國團結を盤石ならしむる上に於て偉大なる恩人であり、指導者であります、我等は切に今後益々御自愛を祈るものであります

顧つて朝鮮軍は北方の護りの一班を擔當し又兵站基地として大陸方面への補給連絡に任ずる等特に滿洲國と離るべからざる關係にあります、此機會に於て滿洲帝國建國十周年の心からの慶賀を表するものであります終りに杯を擧げて滿洲帝國の隆昌と閣下の御健康とを祈ります

伯船撃沈さる

【ベルリン七日同盟】デー・エヌ・ベー通信七日所報ブラジル政府發表によれば、同國汽船ペドリニヤス號（三、六六六トン）は六月二十六日アメリカへ向ふ途中ピエルトリコ沖合三百浬の水域で國籍不明の潛水艦により撃沈された

事變記念日に殺到

街の獻金部隊

七日、支那事變五周年記念日はさすがに赤誠獻金者の足が折るやうに踵を重ねて朝鮮軍愛國部へは早朝から獻金部隊の詰めかけで係員一同整理に嬉しい一日を過した、當日の獻金者は次の通り

▲七萬七千二百圓＝忠南天安郡國民總力天安郡聯盟一同▲千圓＝京城鍾路町八八天道教會代表川上廣朗氏▲千圓＝京城府大和町通五十百圓＝社代表高橋文吉氏▲三百圓＝京城黃金町通二ノ三二陣内茂吉氏▲三百廿五圓＝京畿道富川郡梧水里金剛館信者一同▲百圓＝京城本町三丁目大日本婦人會代表梅田キヱさん▲百圓＝京城三坂通三三九三坂第二區班員一同▲百圓＝京城東四軒町七二石川清氏▲百圓＝京城鍾路町一ノ二五永松壽久雄氏▲五圓＝金鍾儀さん▲十九圓八十七錢＝京畿道利川國民學校職員兒童一同▲廿圓九十五錢＝佐々木フネさん▲十五圓＝京畿道始興郡外店部落共同作業班一同▲十四圓七十錢＝京畿道始興郡内店部落共同作業班一同▲五圓＝山岸正子さん▲十四圓五十錢＝楓山スエノさん▲廿八圓五十八錢＝高山明岩さん▲二圓五十八錢＝嶋田留次郎さん

二百萬ペソ獻金

在比華僑の赤誠

【マニラ八日同盟】フイリツピン華僑協會では東亞新秩序建設は同時に比島華僑の理想でもあり實践であるから華僑も大東亞戰爭の目的完遂のため全力をあげて適に奉仕すべきであるとの見地よりその名も「大東亞戰爭獻金」と銘打つて二千萬ペソを目標に在比華僑より獻金募集を行つてゐたが支那事變五周年記念日の七日その第一次獻金として約二百萬ペソの獻納を軍當局に申出た今回の獻金運動は東亞共榮圈各地華僑の獻金運動に呼應したものであるが在留日本人と在比華僑の間に熱烈な獻金運動を見つつある

朝鮮總督官房情報課懸賞募集

（一）國語常用普及紙芝居

募集要項

一、内容、國語普及常用ノ趣旨宣傳ニ利用シ得ルモノ（但シ宣傳臭濃厚ナルモノヲサク）
一、場面、十五場面程度
一、賞金、一等二百圓一人二等百圓一人三等五十圓二人
一、締切、昭和十七年七月三十日
一、宛名、朝鮮總督官房情報課
一、發表、九月一日號「通報」
一、注意　1必ズ國語ニテ記述ノコト　2應募者ノ住所氏名明記ノコト　3封筒ニ「國語紙芝居」ト記載スルコト　4原稿ハ一切返却セズ　5當選作ノ著作權ハ情報課ニ歸屬ス

（二）大東亞戰下半島同胞ノ皇國臣民トシテノ活動實話

募集要項

一、内容、大東亞戰下ニ於ケル半島同胞ノ皇國臣民トシテノ活動實話ニシテ大衆ヲ感激セシムベキモノタルコト　例ヘバ　1皇軍ニ對スル感謝ノ實話　2國防獻金ノ實話　3銃後ニ關スル實話　4銃後へ援護ノ實話　5時局下ニ於ケル滅私奉公ノ實話　6生業報國ノ實話　7徴兵制實施ニ關スル感激實話　8國語常用普及ニ關スル實話等々
一、枚數、四百字詰原稿用紙四枚程度
一、賞金、入選十五篇各二十圓　佳作一五篇各十圓
一、締切、昭和十七年七月末
一、宛名、朝鮮總督官房情報課宛
一、發表、昭和十七年九月一日號朝鮮總督官房情報課發行「通報」ヲ以テ發表ス
一、注意　1必ズ國語ヲ以テ記述ノコト　2可成最近ノ實話ヲ歡迎ス　3應募作中登場人物ハ匿名トスルハ隨意ナルモ必ズ本名ヲ別ニ明記シ置クコト　4應募者ノ住所、氏名、職業、明記ノコト　5封筒ニ「應募實話」ト朱記ノコト　6應募原稿ハ一切返却セズ　7當選ハ文章ノ良否ヨリ其ノ内容ニ重點ヲ置キ審査ス　8著作權ハ朝鮮總督官房情報課ニ歸屬ス

夕刊 京城日報 定價 一部 發行所 京城府太平通一丁目三十一 京城日報社

信任狀捧呈
新任ソ聯大使、けふ參內

【東京電話】天皇陛下には八日新任本邦駐箚ソビエート聯邦特命全權大使ヤコフ・マリク氏に謁見仰付けられ信任狀捧呈式を行はせられた、この朝威儀を正した同大使は水野式部官と宮內省差廻しの自動車に同乘、十三名の大使館員を從へて參內、同十時卅分鳳凰間に參進、東鄉外相侍立のもとに天皇陛下に謁見仰付けられ恭しく信任狀ならびに前任大使の解任狀を捧呈、陛下には大使に對し優渥なる勅語を賜ひついで館員一同に謁見仰付けられたが、一同恐懼して宮中を退下した

小磯總督、各般問題に所信披瀝
銃後朝鮮、一段と緊張せよ
總聯、實踐團體の機能强化
記者團と一問一答

小磯總督は八日午前十時から應接室で開かれた總督府記者會との第一回定例會見において教學刷新、農村再編成、聯盟問題その他行政各般につき約一時間に亘つて次の如き一問一答を行つた

問 着任以來開かれた各種の會議を通じて特に感じた點は

答 會議といふものはいゝことである、至らぬ私がどういふことをしようとし又考へてゐるかを皆さんに知つて頂く上に絶好の機會であつたと思ふ、會議に草臥れたとか食傷したといふことを考へずにやることが御奉公に副ふものだと考へる、會議全體を通じて皆さんから存外物をよくいはれ隨分思ひ切つた意見をきいて嬉しく思つてゐる

問 着任してから今日にまでに感じた具體的な感想は

答 自分は着任當初言明した通り軍にも勤めてゐたし拓務省にも勤めたりして朝鮮に對して關心を持ち又內容についても知り盡してゐる積りだ、だから特異な感じに打たれたといふことはない、一言にしていへば大東亞共榮圈の强力な一環となるべき朝鮮としてはこの點緊張と氣魄が足りないと考へる

問 總力聯盟に政治性を持たせる意圖ありや

答 聯盟に政治性を持たせぬといふ一貫性は微動だもしない、聯盟は實踐團體であり指導團體である、實踐團體といふことは教育勅語にある『天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スベシ』の結論に一切を擧げて到達せしめることにある、この目標に到達せしめんがためには色々な事象に直面するであらうがその場合、これに到達すべき實踐運動に務めると同時に各種の方法によつて二千四百萬民衆に洩れなく徹底せしめねばならぬ

問 聯盟機構改革の意思ありや

答 この問題に對しては將來檢討すべきものがあるから渡田事務局總長に直接自分の希望意見を與へて置いた、從つて檢討されたものは一應田中總監に提示され、然る後に私のところで再檢討することになつてゐる

問 總力運動を役人が操作しては不可と思ふが

答 勿論不可である、總力運動は決して官制品ではない民衆から盛り上つた團體である、いはば大衆の地盤の上に芽萌へた存在である

問 教學刷新についての所見如何

答 要は教學の內容を刷新することが必要だ、日本はもつと精神教育に力瘤を入れなければならぬ、國民學校の兒童から中學、專門學校、大學へと進むに從つて國體意識が薄くなるといふことがあるとすれば斷じて排擊せねばならぬ

問 青少年に對する錬成方法は

答 朝鮮にも青少年錬成機關として內地の內原訓練所の如きものを設置する計畫を持つてゐる、內地でも最近ではこの點に着目し、內原の青少年訓練所に入らなくてはいかん、みんな一度はあの門を潜らせよう、そして訓練して行く必要があるといふ空氣が濃厚だ、だからこれを實行に移さなければならん、特に朝鮮においてその必要を痛感するものだ

問 最近總督の所謂〃形式に流れ過るな〃が曲解され神宮神社への團體參拜が減じてゐるといふ傾向がみられるが

答 それはみんな努力がまだ足りないことだ、行けといはれて參拜するやうでは神意を冒瀆するもので參拜者の數が減じるといふことが問題でなく腹の眞底から參拜するといふものが少しても增えてくれば喜ぶべきことである 眞に敬神の心持ちで拜むといふのでなくてはいけない

問 初度巡視はいつごろか

答 月末ごろにならう

問 國語常用は朝鮮語の使用を禁ずるといつた風に解釋してゐる向きがあるが

答 それは少し行き過ぎの感がある、もう暫く模樣をみてから研究することにしよう

問 對支貿易の振興を提唱されるが、實質的に鮮內から何を出すか

答 それは鮮內產業において增產して行かねばならぬ、我々として支那に必要なものがあるのだ、實際問題として船腹難があるが、之は機帆船で十分である、今後これの充足を期せねばならぬ朝鮮は支那特に山東省を中心とした一帶の經濟產業を好く檢討するべきである

例へば徵用船舶の內地供出をめぐる如き問題をはじめ諸經濟問題の具體的點について內外地行政の成行をいかにみるか

それは困難な問ひである、內地は船腹の有效合理運用のために全てを供出されることを主張するものであらう、然し朝鮮總督が綜合行政をやつてゐる以上朝鮮自體の發展に必要とするものは綜合行政の中に入つて行かなければならない、例へば沿岸航路、朝鮮と北支間の如き航路はその貿易、產業政策上朝鮮の手に握られてあるべく、所要の船腹の運用またわが手に留保さるべきものである 對南方航路とか云つた如き性質のものはよろしく中央政府がやるべきであらうこれが首尾一貫した政策と云ふべくである實際問題としてその船腹からいつでも問題はない

小農保護政策を脫却
農村再編の方向 舊慣習尊重

新たなる立場から進展をみんとする農村再編成問題についてはすでにこれまで各會議における總督訓辭にも相當觸れてゐるが八日の記者團との會見における〃農村再編成に對する構想如何〃の質問に應へて小磯總督は〃種々あつて一概にいへないが之は適正規模面積、自作農の創定、分村分鄉による農民の鄉外移出、適地適作、有畜農法、農業機械化、酪農、畜產、さらに農產加工業の勃興等にあらう〃と答へて一應政策項目の羅列を終つたが、その言辭の裏に意識されてゐるものが小農保護政策から脫却せんとする方向にあることは明確となつたそれは同じく〃結論は一戶當りの耕地面積が農家一戶の經濟生活を十分に支へて行くことが出來る如きものであり、然も資材なじめ農產の增產が遂行され、それが十分確保される如く根本的に進められるものである〃と〃自力更生運動が取り上げるか〃に答へた中にも表明された、實行の具體性は未だ瞭明を缺くが、總督は〃難しくないと思ふ〃資材については農業機械化といつても給水施設の改善、農具の普及改良程度の資材は戰時下といへども農產增加のため確保せねばならぬ、また勞力は一部不足を來してゐるかも知れぬが、多くの部分は過剩なりとみられる、これらを過不足なくして行くことが必要である、舊慣因習等は農民が耕作に愛着を感じてゐるもの〃如きは尊重されるべきであつて形式的には行かぬ、無理があつてはならぬ〃と公式論を排し勞力生產力が現實に昂揚されることの中に解決を求めてゐると解され〃期間は短期ではいかぬ、まあ十年位は少くとも經るであらう〃と腰をすゑてゐる、かくてここに新しく展開されるであらう農村再編成の方向はほぼ明瞭な形をみせるに至つたが、その具體的深さ、擴り及びこれの進行速度がいかなる程度においてなされるかが、今後重要課題となつた

記者團と一問一答の小磯總督

獨軍の中央突破成功
危機、ボルガ河に迫る

【ベルリン特電】（七日發）ドイツ軍司令部七日發表によればドン河を突破、敗敵赤軍を急追中のドイツ軍は赤軍の頑强なる抵抗を排除、七日遂にボロネジ市に突入、これを完全に占領した、ボロネジは約一千キロに及ぶモスコー、ロストフ鐵道の丁度中間に位しクールスクの東方は二百キロの地點である、又一方ロストフ、スターリングラードを底邊とする二等邊三角形の頂點にも當りドイツ軍當局は去る一日クールスクの線を以て夏季攻勢の中部地區における出發點となしたが、フオン・ボック元帥麾下のドイツ軍は僅か七日間で二百キロを突破し、ドン河に到達、これを强行渡河したもので、北阿のロメル軍進擊にも比すべき快速振りである、一方赤軍はクールスク撤退と同時にボロネジの線で建直し、こゝでドイツ軍の進攻を喰止めんとしただけにドイツ軍がこれを一擧に突破したことは赤軍の士氣に多大の影響を與へ更に鐵道道路を利用、北方モスコー特に東方ボルガ河畔の線、北方モスコー南ロストフ方面が重大脅威に陷つたことは今後の獨ソ戰局の發展上注目すべきである

【ストツクホルム特電】（七日發）七月一日の攻勢以來ドイツ軍は全線にわたつて猛進擊を續けてゐるが、七日のプラウダ紙は南部戰線におけるドイツ軍の成功を承認してゐる

ロストフ重壓

【ベルリン六日同盟】ロストフ方面の戰況に關しては獨軍當局よりは何ら發表はないが赤軍がこの方面に戰鬪力旺盛な精鋭部隊を多數配置しその死守を期してゐることは事實である、しかし同地赤軍は次第に北方から包圍される危險が迫りつゝあり、さらにセバストポリ攻略戰を終へて行動の自由を得たマンシユタイン軍の重點が西方から加はつて來つゝあるのでその運命は漸々に重大性を加へてゐる

【リスボン六日同盟】エービーロンドン電が六日夜英軍報道部筋の情報として傳へるところによれば南部戰線の後方に滲透した獨軍精鋭は激烈な戰車戰のうち第一線部隊がチモシエンコ將軍麾下の赤軍防衞線に穿つた巨大な間隙に向つて怒濤の如く殺到、すでにモスコー、ロストフ鐵道の要衝ボロネジの外郭防禦陣地に到達して必死の抵抗を試みる赤軍との間に猛烈なる攻防戰を展開中である

赤軍クールスク撤退す

【リスボン六日同盟】クールスク、ハリコフ地區における獨軍の總攻擊開始以來すでに七日赤軍は數ケ所で防衞線を突破され敗走しつゝあるがモスコー放送によればソ聯情報局は六日發表のコンミユニケ中で獨軍がベルゴロド地區において赤軍防衞線に楔を打ち込むことに成功し赤軍はクールスク附近の數地區を撤退ドン河西岸の新陣地に背水の陣を布いて依然抗戰中なる旨を認めた、なほロイター通信モスコー電の傳へるプラウダ紙前線特派員の報道もクールスク方面における激烈な戰鬪の結果スンクライスト將軍麾下の獨軍機甲部隊が猛烈な勢ひで東進を續け獨軍はすでに局地的成功を收めた旨を報じてゐる、これに對し赤軍はなほソ聯はスターリオルコスとヴアルイキ間でモスコーに通ずる鐵道を死守目下オスコル河東岸地帶で必死の防戰を試みてゐる模樣であるが、トランス・ラジオ通信ロンドン電によればクールスク地區の獨軍兵力は百萬を超え一擧に赤軍の抵抗を粉碎して猛攻を續行してゐるといはれる、一方モスコー西方カリーニン、ルジエフ地區でも獨軍は赤軍防禦陣地の弱點を狙つて熾烈な攻擊を續け獨ソ兩軍は慘憺な死鬪を展開してゐる

五年が何だ！しつかり頑張れ

艦船廿九隻を擊沈
獨海空軍 米船團を急襲

【ベルリン七日同盟】獨軍司令部七日の發表によれば、ノールウエー北端ノースケープとスピツツベルゲン間の水域で作戰中の獨海空軍は多數の米船により嚴重なる護衞を施されてソ聯へ向ふ艦船三十七隻よりなる大護送船團を發見してこれを强襲、獨空軍は米重巡洋艦一隻ならびに商船十九隻計十二萬二千トンを擊沈、また獨潛水艦隊は商船九隻計七萬四百トンを擊沈した

英軍の逆襲を擊退
埃及戰線、獨軍に自信

【ベルリン七日同盟】エル・アラメインはエジプトの英軍にとつて最後の防衞線であり、こゝを拔かれた場合アレキサンドリヤ、カイロの運命は決したも同然なので英軍は全兵力をこの線に集結ロメル軍に對して最後の逆襲を試みてゐるが、七日夕刻までにベルリンに達した情報によれば英軍必死の逆襲は悉く獨伊軍に擊退されてゐる模樣である、右につき獨軍當局は七日夕刻すぎのやうに說明、ロメル將軍はさらに大なる戰果を收めるだらうと確信ある見解を漏らしてゐる、ロメル將軍は元來電擊作戰の權威であつて今回もさらに人の意表を衝いた作戰を實行するだらう、英軍は盛んに兵力を增强してゐるやうだがロメル將軍も勿論兵力の增大に努めてをり樞軸軍が勝利を收めることは疑問の餘地はない

對米英經濟攻勢！
鈴木武雄

支那事變 雨吟味

大東亞戰爭勃發に至る迄の過去四年半にわたる支那事變が、その本質において大東亞戰爭の『緒戰』であつたといふことは、いま第五回目の、而して大東亞戰爭下最初の支那事變記念日を迎へに當つて、今更の如く我我の痛感するところである。

この大東亞戰爭の緒戰たる支那事變において、戰略的に我が國が如何に對米英戰爭に有利な地步を確保したかはいふ迄もないところであるが、それは同時に經濟戰爭的にも當てはまることである。私は、米英に對する武力的決戰、從つて全面的な戰爭は昨年十二月八日を以て始まつたのではあるが、米英に對する經濟戰爭はその以前から既に行はれてゐたのであり、就中支那事變下において早くも血みどろに戰はれてゐたのだと考へてゐる。かく言へば、世人は直ちに對日經濟斷交にまで昂揚した米英の我に對する經濟的攻勢のみ想起するであらうが、私は、支那事變下における我が方の對米英經濟戰爭がさうした謂はば受身のものばかりではなかつたといふことを大いに强調したい。

然らば、何が我が方の對米英經濟的攻勢であつたか。それは日滿支を通ずる生產力の擴充であり日本を中核とした日滿支互助聯環關係の下における高度國防經濟態勢の確立であり、そしてこのやうな自主的國防經濟力確立の努力が支那事變といふ戰爭經濟と併行して、否それよりも更に大規模に實行せられて來たといふことに他ならない。このことあつたが故に、今日我々は米英との全面的戰爭たる大東亞戰爭に、經濟的にも颯々たる自信を以て起ち上ることが出來たのである。

かつて佐藤軍務局長が『當時における私共の心構へは、支那事變をして斷じて消耗戰に終らしめざることであつた。これがため大體において豫算は四割を支那事變に、六割を軍備擴充に使ひ、なほその他の重要資材は陸軍に配當せられたものの二割を支那事變に、八割を軍備擴充に使つて來た。その結果、全陸軍の戰力は支那事變前の三倍に擴充された』と發表したが、そのことは支那事變經濟の全分野にわたつて今日更めて再確認されてよいであらう。ルーズベルトとチヤーチルと蔣介石の最大の誤算は支那事變下の日本經濟力の測定にあつたといはなければならない。

【筆者紹介 城大法文學部教授 經濟學講座を擔當、東亞經濟に關する權威である【寫眞＝鈴木武雄教授】】

捕虜九萬七千
セ港獨羅の戰果

【ベルリン六日同盟】デーエヌベー通信が獨軍筋より得た情報として傳へるところによればセバストポリ攻略戰の獨、ルーマニヤ兩軍の戰果は左の通りである

獨、ルーマニヤ兩軍は捕虜九萬七千名を得たほか各種砲四百六十七門、戰車廿六台、機關銃八百廿四梃、迫擊砲七百五十八門、對戰車砲八十七門、高射砲六十九門を鹵獲しトーチカならびに大小要塞三千五百九十七を奪取、地雷十三萬七千箇を處分した

セバストポリ獨損害

【ベルリン七日同盟】獨軍司令部は七日特別發表をもつてセバストポリ攻略戰における獨軍の損害を二萬二千百十一名（うち將校八百七十二名）と發表した、內譯次の通り

戰死二千三百二十七名、負傷一萬八千八十三名、行方不明千五百九十一名

時の錄音

けふ第七回大詔奉戴日に小磯總督、烈々、皇道日本を說く。

×

この日、この朝、改めて戰ひ拔かん覺悟を新たにしよう。

×

長し、ハワイ海戰の海鷲の偉業上聞に達す、九軍神に劣らぬ空の四十九勇士。

×

生もなく、死もなく、たゞ神境に徹してのみこの神業が生れる。

×

神境は戰ひにのみ存するのでなく、我等の職域にも嚴存する。

×

要は我等の覺悟一つだ。

×

祭、國府を承認、日泰軍の新しき提携、これこそ東亞共榮圈の中核となすもの。

×

慶賀に堪へず。

道義朝鮮への首途

けふ第七回大詔奉戴日

覺悟新に、さあ出發だ

小磯聯盟總裁 全愛國班へ飛檄

覺悟新た奉戴日 (上)小磯總裁の放送 (下)常會出席の田中總監

支那事變六年目の第一日七月八日全鮮二百四十萬愛國班が新しい意氣と感激をもつて第一日を踏み出した大詔奉戴日のあさ、小磯聯盟總裁はみどり濃き景武台官邸に特設されたDKのマイクから全鮮の常會に向つて〝皇軍に挺身せよ〟と呼びかけ約十五分間に亙る初放送を行つた

この朝五時過ぎ、夜明けとともに目ざめた總裁は白麻の白に折目正しい紋付羽織を重ね、開戰の朝に感激を正して神前に三拝二拍手、やがて六時廿分自ら書き上げた原稿を手に悠揚と歩を運んで放送室に充てられた第三應接室に現れ

〝お早う、お早う〟

と記者團やDKの技師達に氣輕な挨拶を交して放送台に向つた、握りこぶしのやうに頭をあげたマイクロフォンの横にはアスパラの葉を添へて二、三輪の黄菊がいけられ、眞ツ白いレースのテーブル掛けが眼にしみる、總裁は一度ぴくと左の肩を動かしたがそのまゝ不動の正姿

『わが國は遠き神代の昔より、最も高く、最も清き道義を持ち傳へて連綿として今日に及んでをります、この道を或は皇道と呼び、或は日本精神と呼び、この道、この精神を押し擴めて四海同胞の……』

と、低く深く靜かな聲で悠遠な日本精神を說き起し、事變前の緊迫した國際情勢にとかへり、勝利は常に大義とともにありと御稜威のもと帝國の斷乎たる信念と勝利へと進んでゆく、胸を張り、腰を張り、敬虔にも神に仕へるこゝろで誦してゆく彼の一語々々は、そのまゝ眞ツ直ぐ全鮮の常會のこころへと落ちてゆくやうだ

〝愛國班の皆さん、第一線將兵の勞苦を偲び、新たなる感激をもつて奮起し、各々その分に應じて聖戰完遂に全力を盡せ!〟

むすぶ總裁の言はそこで結ばれ、事變第六年目に挺身せよと銃後の敢鬪を懇願する初放送は終つた、景武台の緑はいよいよ濃く、にはかにあからんで來た前庭を小雀が二羽、半島の平和を象徴するかのやうチチ、チテと飛び遊んでゐた

下情上通を說く

田中さん町常會へ初の出席

八日の町常會を迎へる新政務總監の田中さんが一愛國班員として出席した大和町二、三丁目町聯盟では午前六時半から遞信局テニスコートの會場で緊張の中にも和やかに開かれた、第二區第五班の班長の下に國民服姿の田中さんが氣輕に交へてゐる、羽織掛けの商家の主人やワンピースの娘さんなど色とりどりの賑かさ、小磯總裁の力強い放送訓示の終つた後河口町總代は總監の前に進んで頭を下げた、田中さんはさつそく演壇に上つた

私も今度愛國班員としてこちらで出席することになりましたから宜敷く賴みます、今世界は四つの塊に分たれんとしてをり亞細亞では日本を中核とした新秩序が進められてゐる、聖戰以來の大理想はいま輝かしい顯現をみんとしてゐるがこの世紀の偉業達成にはなほ幾多の困難に逢着することは事實である、最後の敵米英を打倒するまでは國家と運命を共にする覺悟が必要である、國のため雄々しく散る前線勇士の身の上を思へば寢ても覺めても『これでよいのか』と痛切に感じさせられる、日夜安全に暮せることを感謝して益々皇運を扶翼し奉らなければならない、私共行政の道に當る者もこの心掛けで國民の胸にピツタリ當てはまる政治が必要だ、こんな意味で皆さんの意見や希望はどしどし言うて欲しい、各機關を通じて私共も公正に聞いて改むべきは改めたい、今後共よろしくお賴みします……

と挨拶を終り河口總代の常會申合せ事項に一々うなづき最後に萬歲三唱の音頭をとつて同七時二十分近くの官邸へ引揚げた

小磯總裁放送(要旨)

八日の大詔奉戴日常會に朝鮮聯盟總裁として放送した小磯總督の放送原稿左の通り

わが國は遠き神代の昔より最も高く最も清き道義を持ち傳へて連綿として今日に及んでをります、この道を或は皇道と呼び、或は日本精神と呼び、この精神を押し擴めて四海同胞の實を建てることを以てわが日本の理想とし信念と致してをるのであります、これ即ち八紘一宇の大精神であります、顧みればわれ等の東洋は過去數世紀に亙り米英以下の不正邪惡なる勢力の侵害を受け、わが日本無かりせば正に彼等の支配するまゝに分割、支配されんとする運命にありました、五年前の支那事變は實にこれがために起り昨年の大東亞戰爭もそのために勃發したのであります

勝利は常に大義と共に在り、今や帝國は大東亞における米英蘭の勢力を一掃し重慶を孤立せしめ、戰爭として不敗の態地を確保し得ましたことは、これ偏に 天皇陛下の御稜威の然らしむる所であり同時に正を奉じて邪を挫く我々國民の信念の致す所であります

畏くも宣戰の大詔には『皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス』と仰せ遊ばされてをります、我々國民は此 陛下の御信倚と御期待とに對し奉り、只々恐懼感激、益々必勝の信念を固め、全力を擧げて皇運を扶翼し奉らんことを誓く期せねばなりません

さればこそ、我が忠誠勇武なる皇軍將兵は、大詔を奉じて一身を君國に捧げ、萬里の異域に自然の驚威を冒して勇戰力鬪を續けて居ります、此際銃後を預かる國民の間に些かたりとも緩み、油斷があつては前線將兵に申譯がありません

誓ふ廳員三千

總督府記念式

第七回大詔奉戴日當日總督府では午前九時から小磯總督、田中總監以下三千餘廳員が正面玄關に參集、新總督、總監を迎へて清新溌剌の意氣をもつて奉戴式が擧行された

式は宮城遙拜、國歌合唱に次いで小磯總督教育勅語並びに詔書奉讀、默禱、田中總監の發唱で皇國臣民の誓詞齊唱、總督の發聲で萬歲を三唱式を閉ぢた

國民儀禮の中に『教育勅語奉讀』が加へられたことに對し小磯總督は

『國民儀禮の型を破るといふ意志はない、朝鮮では皇國臣民の誓詞の項目が特別加へられてゐるのだから教育勅語奉讀が更に加はつてもよいと思つた、格別國民儀禮中に教育勅語奉讀を加へるやう普及する意圖もない、然し教育勅語の眞意の理解乏しいと思はれる所では教育勅語奉讀をお奬めする』

雨を呼ぶ小磯さん

朗か、記者團と農村再編成論

八日午前十時カツキリ小磯さんはうす暗い總督應接室に姿を現した、總督府記者團との第一回會見日である、日一日と馴んだ國防色の國民服乙號がイタについて來た感じだ〝朝日〟の紙袋を無雜作に卓の上に放り出すと椅子に着いて足を組み合せた、そのまゝの姿といひきるあたり、異名の〝虎〟の本性が顏といはないまでも荒々しい程度には覗いてゐる、話は話のやめに自由自在に轉々と彈んでゆく

『僕の胃袋を割つてみたまへ、食物は八分目しか入つてゐない、これだね、これが節米をはじめ消費節約の根本をなすのものだ、腹八分目といふことは大切のことで、六十歳過ぎた今日考へて見ると小學校時代の先生の言葉といふものが極めて根強く頭に殘つてゐるといふことに氣附くね、これから考へても初等學校教育といふものは大切なものだと教へられるわけだ』

右手で雨を交ながら大きく人を見渡す手振をとり出すと据ゑる例の癖をそのまゝしんみり語すかと思へば

『南洋にゆつてみるとバナナ、ドリヤン、マンゴーなど實に旨い果物が澤山あるんだが妙なものでリンゴが非常に歡迎されるんだね、朝鮮はリンゴの栽培地としては絶好ぢやないか、リンゴを改良増産すると輸出品としても素晴らしいものになるね』

と青年に似た野心を閃めかす、話は農村再編成論を説つて現實に即した實際論が飛び出し〝なる、ならん〟の應酬となつて來た

『これは私の直感だがね、六、七、十三、十四、十五、十九の日には雨が降るやうな氣がするんだ、五日に降つたね、これは一日繰り上げかな――と思つてゐたら六日にも降つた、七日も南の方に降つたらしい、あとの十三、十四、十五、十九日にも降れば良いがと思つてゐるんだがね、なに別段雨を降らすわけぢやないけれども――』

小磯總督はこの神秘的な話題を通へて大いに笑ひの間に小磯さんの二千七百萬石增産確保を念ずる熱心が淀んでゐて、この笑ひはそのまゝしみじみとした温かさに變つていつた

窓で小うるさい新聞記者の質問に一つ一つ應酬してゆくのだが、いつものやうに嫌しい顏も見せずまことに話好きの好々爺といつた恰好

それでも『農村指導者を内地から招聘するかつて――小磯一人で澤山でせう、間に合ひませんかね』と

献金一億圓を突破

事變勃發以來の赤誠

愛國班の皆さん、第一線將兵の勞苦を偲び新なる感激を以て奮起し、各々その分に應じて全力を盡し、以て大御心に應へ奉らんことを切望致す次第であります

【東京電話】大東亞戰下意義一入深き支那事變五周年記念日を迎へ銃後一億國民の聖戰必勝の決意はいよいよ鞏固となり前線將兵の赫々たる戰果に應へ銃後の赤誠は國防獻兵獻金に沸き立ち當局關係官を感動させてゐる、事變勃發以來國民の獻金は作戰進展とゝもに高まり昨年十二月八日大東亞戰開戰まで二百二十一萬二千三百九十九件、一億千一萬九千七百五円四十錢に達した、大東亞戰開戰以來今年七月六日まで十四萬八千四百十三件、八千九百五十二萬六千四百八十七円四十二錢の多額に上りこれは凡て軍用飛行機愛國號となり、また戰車、高射砲、高射機關銃など國防兵器となつて國防の一線に配備されてゐる、さらに國防獻品は個人所有の飛行機六機をはじめ自動車、オートバイなどの大きなものから日本刀、軍刀、拳銃などさらに軍用馬、軍用犬など軍用動物に至るまでの無數の品目が獻納され大東亞戰開戰前までに金額にして六百七十七萬九千八百十三円に達し、たぎりたつ國民の赤誠に係官も大いに感激してゐる

次に炎熱酷寒を克服して頑敵と戰ふ兵隊さんのためにと國民の赤誠の結晶である恤兵金は支那事變以來大東亞戰開戰までに陸軍省恤兵部に寄せられたものは二千四百六十一萬六千六百十三円であり大東亞戰爭開戰後六月末までの獻金は一千八百五十九萬三千五百五十五円餘さらに内地軍師團に寄せられたものは事變發生後大東亞戰開戰前まで一千三百五十四萬三千十七円、大東亞戰開戰後六月末まで九百廿七萬三千八百卅一円、さらに半島同胞および島民の赤誠こもる外地軍へ寄せられたもの支那事變、大東亞戰を通じて一千三百七十四萬百五十六円、總計八千十九萬六千八百九十八円餘の多額に達してゐる

臧議長一行仁川へ

【仁川電話】入城中の滿洲國參議府臧議長一行十二名は八日朝十時三十四分仁川驛着列車で來仁驛頭には各學校、聯盟關係、各官衙、中華民國領事館事處そのほか鮮滿關係會社代表らが出迎へた、臧議長の一行たちはこの歡呼に應へながらさつと擧手の答禮、日滿兩國旗を飾つた自動車をつらねて港灣築事務所に赴つた、田中所長の船渠狀況の說明があつて十一時目下工事中の第二船渠を視察、こゝで一々國營十ケ年計畫の船渠工事狀況を說明する福井修築事務所長の說明に熱心な聽聞をつけた協和會服姿の臧議長をはじめ一行はその完成した曉の素晴らしさに驚歎、十一時半仁川閣で府招待の午餐會があり一行は月尾島に出かけた

【寫眞=仁川驛着の臧議長一行】

不良飲食物一齊取締り

最近諸物資の不足につけ込んで京城府内各飲食店では如何はしき飲食物を製造販賣する傾向がみられ單に品質の低下といふだけでなく衞生上有害なものも相當見受けられ、去る五日發生したメチルアルコールによる中毒死事件などもあつて放置するときは國民保健上由由しき問題でもあるので、京畿道警察部ではこれらの不良飲食物については嚴重調査をなすと同時に衞生上有害と認められる飲食物に對しては絶對販賣をさせざるやう七日管内各警察署長宛取締通牒を發した

『武器なき戰ひ』パンフレット

【東京電話】十三日からはじまる防諜週間に先立つて『武器なき戰ひ』と題するパンフレットが大政翼贊會から七日發行された、これは官廳、學校、職場などへ配付し全國民一人殘らず正しい防諜觀念に徹せしめようとするもので副題にも『スパイは君を狙つてゐる』として不斷の防諜精神を强調するとともに從來の『見ざる、聞かざる言はざる』の消極主義から積極的に防諜戰を戰ふやう細部にわたつて說いてゐる

愛國班を喰ふ

京城府鐘路町五九、纖維小賣業組合書記井宗鎬(二)は去る一月三坂通町會事務員張間秀一(二)と共謀、組合員に配るべき纖維糸、カタン糸配給券八百八十五枚を横領して楊平郡楊根里二六四岩本毅(二)に六百卅五円で不正販賣、岩本はさらにこれを本町、鍾路通の闇行商人に一千二百四十二円で轉賣したがこのほど鍾路署に發覺關係者全部を檢擧取調中で、近く送局する、なほ町會書記張間は配給券を世話するからとて謝禮をうけた事實もあり特に嚴罰される見込み

竊盜

慶南昌原上南面盤松里生れ前科一犯眞山鎭鶴(二)は去る五月卅一日午前三時ごろ京城黄金町三ノ六八洋服商國平來阪さん方へ侵入、洋服十五着(時價七百円)を竊取したのをはじめ旅館、住宅を荒し廻り五千円の竊盜を働いて七日朝和泉町の質屋で西大門署平野、金丸兩刑事に押へられた

空巣專門

京城桃花町山九黄鎭變(三)は龍江町三五安田正完(三)と共謀昨年七月ごろから空巣專門に元町、西葉町方面の文化住宅街をはじめ京仁間を股にかけて三千円の竊盜を働いてゐたが六日西大門署に擧げられた

和合博士母堂

城大醫學部生理學教授和合卯太郎博士母堂ムツ刀自(六)は豫て同附屬醫院篠崎内科に入院療養中、七日午後二時九分死去した、告別式は八日午後四時から同病院内靈安室で佛式により執行

體力検定に水泳追加

【東京電話】厚生省人口局では國民皆泳を目指し過般來從來の體力章檢定種目の外に水泳を特殊種目として追加、青少年の水泳に關する關心の昂揚をはかるべく協議中であつたが、このほど正式に決定七日厚生省から發表された、右によると水泳檢定會は基礎檢定(從來の檢定種目)に先だち七月から九月まで三ケ月間に行ふものであるが地方長官の委囑或は指定があれば、此間行はれる各地水泳會をもつてこれを代行することが出來ることとしてゐるので競技會をかねて檢定會を行ふことが出來るわけである、水泳檢定の標準は泳ぎ方の如何を問はず淸水において所定の距離三百メートル完泳するとなつてゐる、已むを得ぬ場合は時間泳ぎ(泳ぎ方を問はず十分間以上泳ぐこと)または潜泳(泳ぎ方を問はず百メートル二分廿五秒内で泳ぐ)の一つをもつてこれにかへることも出來ることとなつてゐる、なほ明年度からは青少年の國により…

若人、汗の錬成

大學、專門學校の軍教

去る三日から開始された大學、專門學校の本年度卒業生最後の軍事教練は戰ふ國の學徒の意氣も高らかに城大を始め各專門學校とも各個教練、部隊教練と演習に勇壯な軍國精華を展開、戰日汗の錬成を續けてゐるが、大詔奉戴日の八日午前八時板垣軍司令官が岡村副官、和田參謀を從へ本年度軍教視察官として城大に姿を見せ、武裝の各學部參加學徒五百餘名の捧げ銃に迎へられ運動場に入り視閱のもと步武堂々と勇壯な分列式に移つた所からの旭日を浴びてきらめく學徒の銃尖は朝風を截ち、大地を蹴立てる靴は米英擊滅の猛進軍の如く銃後學徒の意氣を誇揚、國防能力の錬成を積んで同九時視閱を終へた軍司令官は直ちに軍司令部に歸還した

【寫眞=軍教を視察する軍司令官】

〝南の戰果〟を語る

あす 村岡本社特派員の講演會

大戰果に輝く南方戰線の戰況を銃後に報道するため本社ではさきに村岡特派記者を南に特派しその神速的確な報道に讀者を魅了し去つてゐたが、このほど戰塵に塗れて歸還した村岡記者の生々しい戰線の現地報告を廣く銃後一般に傳へるため同特派員『南方現地報告京城大講演會』は愈よ明九日午後七時卅分から府民館大講堂で開催する、灼くが如き炎熱のもとジャングルを分け、山を越え、河を泳ぎ皇軍將兵と共に勞苦を分ちつつ報道に挺身した同記者の頑健の[illegible]な ましい現地報告は必ず聽衆に深い感銘と感激を湧き起さずにはおかないであらう、なほ九日京城講演會を終へた同記者は十一日午後七時三十分から仁川公會堂で開催、次いで北鮮地方一帶の講演に旅立つことゝなつてゐる

情報課の壁新聞

銃力戰と共に重要なるは佛說戰なりと朝鮮總督府情報課では去る七月七日の意義深き支那事變記念日に當り半島一般民衆に大東亞民族の指導者として日本精神を體得せしむる目的から壁新聞『大東亞建設の匠』を一萬二千部作成九日之を全鮮各道府に配布し大衆に『ぴんけ建設戰』に一層の追車をかけることになつた

石泉李□□氏以宿患今月七日午前十二時於京城府黒石町二〇五ノ一七自宅別世茲以訃告
昭和十七年九月七日

眞珠灣空の軍神の遺族を訪ふ

兩親の寫眞を抱いて 親子もろとも自爆

節子未亡人の語る牧野中佐

【名古屋電話】一億國民が夢にも忘れぬ眞珠灣空襲部隊勇士の武勲が發表され、二階級特進の名譽に浴した牧野三郎中佐の實家（名古屋市西區稻生町）では、遺族が心づくしの野の幸山の幸を供へた祭壇に昭和十四年北支戰線に散華した長兄一男陸軍大尉の位牌が瞰照として並んでゐる、同家は中佐が六ツの時物故した嚴父義次郎氏も日清、日露兩役に參加戰死した勇士で、義兄木村進海軍少將もまた現役艦にある軍人一家であるその

譽れの家系　に一きは輝やかしい武勲を樹てた三郎中佐は艦隊行で、平素から兩親の遺影を肌身離さずつけてゐたとは節子未亡人（三七）の話であるが、戰友から屆けられた遺品の中には遂に父母の寫眞は發見されず、親子諸共火の玉となつて突進飛神をもなかす忠義の前には今更ながら國民的感激

後に空白となつて、昨秋の最後の頁には節子未亡人に對して『いよく征くことになつたが行く先は言へない、いづれ歸る時が來ると思つて貰へると思ふ』と諭り古武士の面影を偲ばせてゐる、中佐はまた尺八に堪能であり、愛讀書字堀一成の

身邊雜話の一節の『小我を捨てゝ大我に生きる』の意味の文字に太く朱の傍線が付されてをり故中佐の風格を偲ばせるものがある、節子未亡人は語る

昨秋別府で會つたのが最後となりました、その時分から『今度は生きて歸れないだらうからあとのことはよろしく賴む、內に

は子供がないから兄（次男喜一氏）の二兒のうち一人を引取り牧野家を嗣がせよ』とその時からすでに歸らぬ覺悟を決めてゐたやうです、どんな手柄を樹てましたものか知りたいことは存じませんが、畏くも上聞に達したことは身にあまる光榮で夫もハワイの空で微笑んでゐることと思ひます

武人として當然

"銀時計の優等生"飯田中佐

【德山電話】昨年十二月八日ハワイ眞珠灣攻撃において壯烈なる戰死を遂げた海軍中佐飯田房太氏は山口縣都濃郡富田町出身、海軍航空隊中佐飯田房太氏は嚴父幸之進氏と嚴母すてさん（六二）との間に生れた一粒種、富田小學校卒業後縣立德山中學校に入學、同校を昭和六年優秀な成績で卒業、同年海軍兵學校に入學、同十年卒

業したものである、郷里の實家には嚴父幸之進氏は十三年前にすでに死去しすてさん一人が留守を守つてゐる、七日同家を訪れれば老母は感激の裡に左の如く語つた

戰友の方や乘組んでゐた艦長さんから壯烈な戰死を遂げたことを內々承りましたが、あの子は小學校時代から學校成績は優秀であつたが非常に內氣なおとなしい子でした、あの子が海軍兵學校に入學した翌日から氏神様と山崎八幡に祈り續けて來ました昨年秋以來便りもありませんで

したが、微力ながら大東亞戰の緒戰に身を鴻毛の輕きにおいて皇國のためによくやつてくれたと胸の中で褒めてやりました、もとより武人として當然にやるべきことをやつたのに今回測らずも大尉から一階中佐に二階級も昇進し、たゞく感命の有難さに感謝の他ありません

母堂の談

祈る戰友の戰果　猛暑の中・流れる汗を拭ひもやらず爆

撃行の陸鷲と通信連絡に活躍の通信班（○○基地にて・陸軍省檢閲濟）

親思ひの鈴木中佐

母堂ツヤさん語る

【仙台電話】ハワイ海戰に偉功を樹て二階級の進級の恩典に浴した故海軍中佐鈴木三守（當時大尉）は宮城縣本吉郡石森町出身、佐沼中學を終へて海軍兵學校を卒業した俊秀である、石森町の生家には父慶太郎さん（六七）母ツヤさん（五七）の兩親と房子夫人、令妹らがある、擧國の報をもたらせば母堂ツヤさんは老の目を感激の淚でいつぱいで語る

この度の恩賞は一家一門の譽で

す、父も日露の戰役に參加しましたので息子の少年時代には數々の手柄話を聞かせてゐたためしぜん軍人を志望するやうになり、一人息子ではありますが希望通り兵學校に入れたわけです日頃から非常に親思ひで任官してからも航海のさきざきからその土地の珍品や寫眞などを送つて私たちを慰めてくれました、父は四、五日前から病氣で寢てゐますがどんなに喜ぶことでせう

國民運動展開

翼政會で決定

【東京電話】翼贊政治會では七日本部で常任總務會および總務會を開催、阿部總裁以下各總務、政府側から湯澤內相出席

支那事變五周年を向へたに際し翼政會として時局に對處すべき政治活動の展開方針につき種々意見を交換協議を行つた結果、この際政府と協力し大東亞戰爭の完遂を期し國民の總力を結集する翼政會として時宜に適した方法により國民意識の昂揚を期すべく、一大國民運動を展開することに意見の一致を見、內閣情報局その他關係方面と協議して具體的方法を決定することに申合せ四時散會した

收穫まで僅か八十八日

素晴しい比島產日本米

【マニラ八日同盟】去る六月末收穫した第一回比島產日本米がこのほど籾米を終つて眞白いお米として出來上り、本間最高指揮官および軍關係らの試食に供せられた結果、味覺もまた內地米に劣らぬことが立證せられ比島稻作に朗らかな凱歌があがつた

今回の試作の詳細なる報告書によれば試作された蓬萊米は『台中六十五號』といふ品種で苗代から本田に植付けられたのが、三月二十五日、收穫されたのが六月二十日だから水田における生育日數は僅か八十八日間である

米の生育日數は約百二十五日であり、また台灣における『台中六十五號』品種の生育日數は百十日で比島が如何に太陽熱に惠まれてゐるかを立證してゐる、なほ收穫率は今回の蓬萊米で一町步當り籾四十四石、白米にして二十一石八斗で日本米の平均よりも大分よく、比島在來種の籾米收穫高平均十一石九斗に比すれば正に四倍に近い

英の空陸協力問題

チャーチル陳辯

【リスボン七日同盟】北阿戰における英軍の敗退は獨伊軍の優秀なる戰車によるほか空軍との密接な協力作戰が奏功したことは英國一般に認められるところで七日ロイター通信所報によれば同日午後の下院において質問續出し首相チャーチルは右非難に對して次の如く陳辯した

空陸兩軍の共同訓練は相當の規模において現に進められてをり今後ますく擴張するつもりである、しかし北阿における現實の問題としてオヒンレツク軍に協力してゐるは空軍その直接統率に屬してゐない、余は一九四一年十月七日同じ問題につき說明した如く、陸軍司令官は空軍司令官に對して空襲目標と攻勢勤務の性質を指示するが空軍司令官はその指示された目的を最も有效に達成すべく最大限の空軍兵力を活動せしめることになつてゐる

"道義日本"感激する引揚米人

【北京にて川邊特派員發】大東亞戰爭勃發以來敵國人として北京はじめ華北各地に生活してゐた米英人二百名は全支在住同國人と共に上海出帆交換地へ向つたが、彼らが去るに際し口を揃へ稱へたのはわが當局の手厚い待遇のことだつた、彼らの眼に映つた道義國家日本と日本武士道を聽かう——

米國インターナショナル特派員ジヨンゲテ（北京）

『自分が歸國すれば殘留同胞の家族から北京の消息を聞かれると思ふ、自分は六ケ月間北京で監禁した事實に基づき敵國人でありながら平時と大差ない條件の下に各自の自宅にあつて生活してゐることを語るつもりだ、若し諸君が將來日本官憲の不快を買ひ、從來の寬大な取締が變更されるやうになつたら自分の數が嘆傷になるからこの點充分に留意してほしい、自分は老母を一人北京に殘して歸るがこれは日本當局を信頼し感謝の意を表したものだ、日本當局の態度こそ米國でいふフエーアプレーだと、在留米人への戒めの言葉を述べた

ノースチヤイナアスター社長デエームス・ホツク博士（天津）

『日本の公人で米國を識つてゐる者が多數あると同樣、米國の公人で日本を識るものが多數あつたとすれば、その結果、眞の相互理解が生じ兩國間に起つた今次戰爭を阻止し得たであらう、余は歸國第一聲として日本當局より受けた公正かつ鄭重な待遇と米國同胞も日本の公正な敵國人取扱ひに負けぬやうにせよと力說するつもりだ』

駐濟南米國副領事カールホーン

『私達米人は終始一貫非常に親切なそして同情ある待遇を受けて來ました、我々の幸福と國命擁護、或は金錢の融通等、日本當局が示してくれた好意の數々は肝に銘じてゐます、私はこの地に在る米人を代表して、また個人として厚く感謝の意を表するものであります

文化

お勅語（二）　田花爲雄

昨年、國民學校制度に變つてからは、內地の國民學校の職員もその服務については官吏服務紀律が適用されることになり、小學校令施行規則の『敎育ニ關スル勅語ノ旨趣ヲ奉體シ』といふ服務上の規定が姿を消してしまつたのはたゞ單はないやうでにも感ぜられるが、それはそれとして、國民學校制度下において國民學校の職員は、朝鮮の前の小學校—今の國民學校の職

員と同樣の決令下に置かれて居るのである。つまり、朝鮮の國民學校の職員は、その點では內地の國民學校の職員よりは兄貴である。そこで內地の國民學校の職員に對して要請するの地位に就いたわけであるが、されはといつて、內地の國民學校の、前の小學校の職員が、お勅語の奉體について缺くる所が職員もあつたわけではない。彼等は彼等の面目にかけて名譽保

余のために一層の奮鬪努力をするに相違ないから、競ひの赴くところ內地職員の競走となる。みた目に何が見事だといつてこの競走ぐらゐ見事なものは他にあるとは思へぬ。又何が愉快だといつてこの競走ぐらゐ愉快なものは世界何處を探してもあるものでない。—オリンピツクのマラソン競走で內地青年を尻眼に朝鮮青年が優勝したのは實に愉快な事だつた。朝鮮在住者の一人として私も萬歲を絶叫した一人であるが、併し、このお勅語奉體競走で內地を壓倒して朝鮮が先頭切つて決勝點に突入することが出來たら、これぐらゐ愉

快なことは他にない。たとひ往年ベルリンで落伍してをつたとしても無念だつたとは思はぬのは私一人だけではなからうと思ふ。分業とか專門とかいふ觀念は時折妙なところにまで適用される傾きがある。學校教育が學校教職員の從事するところで、分業的であり專門的であると考へるのはこれは通俗へない。ところが、お勅語の取扱ひや奉讀やそれについて訓告するといふことまでも、學校教員の、甚だしきは學校長だけの專門的技術のやうに考へようとするのは嚴して正しいかどうか疑問としてよいと思ふ。無論お勅語と申し

上げても、種々の場合に下賜されてゐるので一概にはいへないことではある。此處で私が考へてゐるのは教育勅語を主として、國民全般に下し賜はりたる勅語のことである

でこの空氣を作るものゝ一つ、又これを亂すもの亠一つは實に事に當る者の取扱ひ如何である。

不連續線

破綻

ズボンのポケツトからハンカチを出さうとした拍子に、一錢につかみ出したらしく、十錢の白銅貨がころくと、テーブルの下へころがり落ちた。

腰をかがめて、あちこちとテーブルの下を探しまはりながら、私は意外の發見をした。

まあ、何とテーブルの下の雜

參差たる脚の百態よ。

ズボンをまくり上げて、毛脛を露出してゐる脚もあれば、兩脚を前へ伸ばして組んでゐるのもありつゝましく內輪に揃へてゐる脚はタイピストでもあらうか。

太い脚、痩せた脚、股を開いてゐるのや爪先で貧乏搖ぎをしてゐる脚、その他等、等、等……。

見えないと思つて、油斷してゐる者の破綻は、こゝにも見える。

京日歌壇　吉井勇選

芹つむと友と降り來し近木川のせせらぎの音のすさまじ（高陽 岩井五兵衞）

雨止みて笹の葉過ぐる風の巢一つ吹かれつつ見

裏山に巣籠るらしも聞く聲の終に聽こゆる

麥秋の畑遠くゐて黃に照らし飛沫光れり（全南）

雨待ちて一月を經ぬ水の田に夏の陽強く（蔡 砂川）

雨なくば蒔麥を蒔かむひつつ語る聲のわびし

思出に泣かまし涙ながらデアの香の甘き夕暮（鐵原）

河原邊に泣きてゐたりきわが書きし、その砂文字の悲しかりしに（京城 濟川忠好）

逢ひ見れば心なごみてうらめしき言も云はれずこと足りにけり

淸らかに澄める瞳に見入りつつ語れば心おのづとほづむ

【雜詠】每月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚三首限り認め京城日報社學藝部『京日歌壇』あて▲住所氏名明記のこと

文化だより

◇秦豐吉氏（東京寶塚劇場支配人）鮮滿觀察のため十五日『あかつき』で來城

◇荒井龍男氏（洋畫家）東京市板橋區石神井南田中町八一に畫室を設けて移轉

◇京城齒科醫學會支部會例會九日（木）午前八時から京城齒科醫專三階々段教室で開催、橋田成立、折田武雄、矢尾太郎、松風憲二諸氏の研究發表がある

◇婦人標準服展示會　十二日まで京城三越、和信、三中井で開催（京城百貨店組合主催、被服協會朝鮮支部、國民總力朝鮮聯盟、大日本婦人會朝鮮本部後援）

協同藝術舞踊團第一回發表

生產的藝術舞踊の創作を運動とする半島の若き舞踊家李淳、徐義淑、金仙華の三人が中心となつて結成した『協同藝術舞踊團』では十一日午後七時からその第一回發表會を府民館大講堂で催す

李淳君は法政大學出身の趙り種で石井漠の門下生、徐義淑孃は平壤高女、金仙草孃は大邱高女の出身で何れも崔承喜の愛弟子である

棋道鍊成競技會

朝鮮棋道報國會では十二日（日）午前十時から京城府明治町集會所で第十一回棋道鍊成無料競技會を催し、主として初心者の參加を求め島村俊雄六段、鮎谷政次四段が審判にあたり、五勝者戰を單位とする競技方法により、一等から五等までに授賞される筈である

三國志（赤壁の卷）【848】

吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

馬超と張飛（一）

彗星のごとく現れて彗星のやうに掻き失せた馬超は、那、どこへ落ちて行つたらうか。

ともあれ、隴西の州郡は、ほつとして、舊の治安をとりもどした。夏侯淵は、その治安の臣を、姜敍に託すとともに、

『君はこのたびの亂に當つて、よく中央の威嚴を保つた勳功第一の人だ』

と、楊阜を敍つて、車に乘せ、强ひて都へ上洛させた。

そのとき楊阜は、身に數ケ所の戰傷を負つてゐたので、やがて車が許都へつくと、曹操は、その忠義を稱へ。

『以後、關內侯に封ぜん』

と、いつた。

楊阜は、かたく辭して、

『冀城に主を失ひ、歷城に一族を思と化し、なほ馬超は生きてゐる今、何の面目あつて、身ひとつに榮爵を飾れませう。恥かしい極みであります』

と、爵をうけなかつたが、かさねて曹操から、

『御邊の進退、その謙譲。西士の人々、みな美談となす。もしその忠節を顯はさなければ、曹操は瞰なりと云はれよう。榮爵はひと

『どうして』

『男はあつても、才略のない人ですからな。それに馬超その人の性行をみるに、父母妻子をかへりみず、たゞ世に功名をあせつてゐるんぢやないでせうか。自分の父母妻子にすらそのやうな人間が、どうして、他人を愛しませう』

これで縁談は止んでしまつた。ところが、それを馬超が小耳にはさんで、楊柏に怨みをふくんだ——とは知らざることをいつて水をさすやつだ——といふわけである。楊柏は彼に殺されるかもしれないと思つて恐れだした。で、兄の楊松を訪ねて、

『助けて下さい。何とか考へて下さい』

と、泣訴した。

ところへ蜀の太守劉璋の密使として黃權がこの國へ來た。ちやうどその日、張松は黃權と密談する約束だつたので、弟を邸に待たせておいて、彼の客館を訪問した。

黃權がいふには、

『先頃から正式に使を以て、たびたび張魯將軍へ援けをおねがひしてあるが、容易に蜀を援けんとはおつしやらない。今もし、玄德のために蜀が敗れたら、必然、その あとは漢中の危機となることは、

り御邊を煩はすものではなく、萬人の忠義敢行の心をふるひ勵くものであることをよく、察せよ』

と、いふことばに、楊阜もつひに否みがたく、恩を拜して、一躍關內侯の大身になつた。

×　×　×

さて、馬超とその部下、馬岱、龐德などの六、七名は、流れ流れて漢中に辿りつき、この國の五斗米敎の宗門、大將軍張魯のところへ身をよせた。

張魯に年頃のむすめがある。張魯の思ふには、

『馬超は世にならびなき英傑といつてよい。年も若いし、あれを馬超に娶はせて、張家の婿とするときは、漢中の基業はまさに確固なものとならう。そして、將來の對蜀政策にも强味を加へることは、いふを俟たない』

これを、一族の大將楊柏に相談すると、楊柏は、

『さあ、どうでせうか?』

と、顧る難色ある顏つきだ。

『いけないかね』

『惑へものでせうな』

した。

『よろしい。もういちど、張魯將軍の御前で辯護してみませう』

楊松は、蘇力を約して、折から見えた馬超が。

『それがしに一軍をお借しあれば法城へのぼつた。そしてこの辯策を再度議してゐると、 張魯の馮朋關を破つて、一路蜀に入り、劉璋を伐つて、今日の厚恩におむくいして見せむ』

と、斷言した。

馬超が征けば、成功疑ひなしと思つた張魯はこゝに意を決して、一軍を彼にさづけ、楊柏を軍奉行として、つひに援蜀政策を實行に移した。

新刊紹介

▲綠旗（七月號）『小磯新總督の奉仕と半島の新段階』津田剛『平島經濟の新構想』臣鍍寧、創作『南瓜老人』久保田進男その他（五十錢、京城・初音町二〇〇、綠旗聯盟）

▲會心（七月號）『われは井中の蛙か』本田秀夫、『農業金融擔當者の心構へ』瀬戸間治その他（三十錢、京城・南大門通、朝鮮殖產銀行友會）

本年度簡保資金初の融資割當内定

諮問委員會議にて愼重審議

第三十回朝鮮簡保事業諮問委員會會議は八日午前十時より總督府第一會議室において開催、田中政務總監司會の下に在城各委員出席し、各諮問事項を愼重審議の結果原案通り可決した、融通割當額内定の大要は左の通り

（一）公共貸付（括弧内は件數、單位円）

（イ）道別件數金額京畿（三）三三〇、二〇〇▲忠北（四）三二一、五九二▲忠南（一六）四九三、七〇〇▲全北（五）五七五、八〇〇▲全南（四）三五七、五〇〇▲慶北（三）三九五、五〇〇▲慶南（一五）五一一、三〇〇▲黄海（一〇）四一四、〇三二▲平南（二）一七四、七五〇▲平北（二）一五三、二五〇▲江原（一三）七二三、一五〇▲咸南（五）六七五、七五〇▲咸北（八）七三四、三五〇▲計（九〇）五、九六〇、八七四

（ロ）事業別件數金額、公益質屋資金（二）二〇、〇〇〇▲災害復舊（二）八八九、四二〇▲公設市場（二）一一七、〇〇〇▲下水道（一）五〇、〇〇〇▲傳染病院（二）三〇、〇〇〇▲消防施設（二）二四四、二〇〇▲自作農創設及び維持（二）二、九二五、〇〇〇▲住宅（一）一〇四、〇〇〇▲公立病院（二）三〇八、〇〇〇▲上水道（三）二一三、〇〇〇▲國民學校（三九）四二二、七五四▲中等學校（一）七〇、〇〇〇▲道府廳舍（一）六〇、〇〇〇▲道路（二）二七三、〇〇〇▲河川改修事業（一）一六〇、〇〇〇▲その他の事業（八）七四、五〇〇▲計（九〇）五、九六〇、八七四

（二）債券引受（單位円）▲忠清南道債二〇七、〇〇〇▲仁川府債（八件）二、五三八、〇〇〇▲全州府債（三件）三四七、〇〇〇▲光州府債八二、〇〇〇▲釜山府債一二六、二〇〇▲晉州府債二八五、〇〇〇▲海州府債二〇〇、〇〇〇▲鎭南浦府債七〇〇▲咸興府債（三件）四五七、〇〇〇▲朝鮮殖産債券（轉貸資金）二、〇〇〇、〇〇〇▲東洋拓殖債券（轉貸資金二件）七八四、四〇〇▲朝鮮住宅債券四、三〇〇、〇〇〇▲計一一、五四九、六〇〇

（三）短期貸付（單位円）▲朝鮮殖産銀行五、〇〇〇、〇〇〇▲東洋拓殖株式會社五、〇〇〇、〇〇〇▲計一〇、〇〇〇、〇〇〇

舊法幣回收辦法
近日の中に公布

【上海七日同盟】國民政府はさきに蘇浙皖三省南京上海兩地區の舊法幣回收を實施右地區における舊法幣の回收は好成績裡に大體終了したが、今回さらに地域を擴大し廣東省および廈門市においても舊法幣の回收と儲備券による通貨統一を斷行することゝなり、七日附をもつて財政部布告を發するとゝもに新法幣の適用地域擴大に伴ひ『整理舊法幣條例』『貨幣整行辦法』の適用に對する辦法の一部改正を行つた

しかして儲備銀行は近日中に回收に關する詳細辦法を公布するはずであるが回收期限は七月十日より二週間回收比率は二一一と決定してゐる

預金部運用資金
十四億圓を追加

【東京電話】大藏省では本年度預金部資金運用につき今年度初頭において取敢ず國債消化資金ならびに生産力擴充資金として總額二十六億七千七百萬円の融資を決定したが、さらに時局の進展に即應してこのほど國債消化資金五億円を追加（第一回は廿五億円）する外生産力擴充資金、地方融通資金を融通するため九億三千二百九十二萬円、合計十四億三千二百九十二萬円を追加融通資金とすることに決定した

從つて本年度預金部運用決定濟資金は合計四十一億九百九十二萬円となつた

對滿輸出敏速に

一車別手續を十日毎に一括

無煙炭

鮮産無煙炭の對滿輸出に關し過剩炭の消化が重大化してゐるに際しこれの促進が要求されてゐるが、これまで通關手續の煩瑣が總ての經濟流通の阻害事情となつてゐることゝ同樣に円滑を缺いでゐたので新義州に關係者の輸送會議を開いた結果、一車別に要した手續は今後十日毎に一括申請する便宜策を採ることゝして解決をみた、かくして年内〇〇萬トンの對滿輸出の完遂が期待し得ることゝなつた

自動車他二品目削除

洋灰を新に追加

重要産業融資の指定品目に

物動計畫の變更に伴ひ重要産業資金融資指定品目を從來の十五品目中自動車、羊毛、工作機械を削除し、新たにセメントを加へて十三品目とし朝鮮重要産業資金供給のため朝鮮殖産銀行の發行する政府元利保證に關し七日附告示をもつて殖銀令を改正、その指定品目を十三品目とした

三纖維製品の配給
機構要綱近く決定

内地における纖維製品配給機構の改編に伴ひ、朝鮮では纖維製品全般に亘る移入、ならびに配給機構を根本的に再檢討するとゝもに、組織再編に着手、既に綿、人絹、スフ、絹織物の機構整備を完了、總督府當局ではこれらの新機構につき現在成案を急いでゐるが、大綱は大體左の如きものとならう

毛織物　鮮産毛織物と移入物を一元的に統制すると同時に、從來の機構が上部統制機關と末端組織との間に密接なる連繫を缺ぐ點があるのを是正、全機構を一貫する強力統制を確立するもので、今週中に具體案を得る豫定である

更生糸　既存機關中の綿織物系統の機關によつて統制を行ふ

麻織物　既存機構に含ませることをせず麻織物の獨自の新機構を創設、統制を行ふ方針である

水産企業の統合

岡信課長の歸任をまち急進展か

鮮内各種水産團體の一元的統制をめざす『水産新體制』の確立については既報の如く既に民間側要綱を過般本府當局へ建議、目下當局において愼重檢討を加へつゝあるが、右水産新體制の實施と並行的に企圖された水産企業の統合案即ち朝鮮水産振興會社（假稱）の設立についても、過般來より屢々當局および關係者が會合して協議打合せを行つたが、目下のところ鮮鹽のみの單一合同案と鰯鹽及び會社の綜合的合同案の二案に分れて足踏み状態にあるが、客觀的情勢は斯かる遲延逡巡を許さぬ事態に立ち至りつゝあり、さらに當局も大乘的見地にもとづく企業合同を愈々促進しつゝあるので近く急速な展開をみせるものと觀測されるに至つた、なほ水産新體制も目下東上、關係方面と折衝中の岡信水産課長の歸任を俟つて急進展をみせるべく豫想されてゐる

金組の基礎強化を強調

水田局長、理財課長會議にて

戰時下地方金融の円滑をはかるとゝもに貯蓄奨勵の萬全を期するため總督府財務局ではさきに金融組合の經營強化を決定したが、右實施に關する打合せのため八日より二日間各道理財課長會議を開催、初日の八日は午前八時半から道理財課長統裁のもとに本府第三會議室で開催、水田財務局長、近藤理財課長など約三十名出席

まづ水田財務局長より金融組合基礎強化の重要性を強調する訓示ならびに指示があつてのち打合協議に入り、さきに決定せる金組基礎強化の實施に關し手續き、出張所、副理事の設置問題など細目にわたり具體的に打合せを遂げ四時散會した

資格者百十七店に決る

絹織物移入實績調査委員會で

内地産絹織物移入實績調査委員會では七日午前十時より朝鮮ホテルに實績調査報告會を開き委員長井坂商工第一課長代理中島事務官以下委員廿餘名出席、去る六月二日から同月末までに亘つて調査した昭和十三年一月以降同十六年十二月末日現在までの過去四ケ年における半島業者の對内地絹織物移入實績の調査報告を行つたが

その報告によれば半島業者の移入實績は總額二億五千萬円（うち内地人向出身業者約二億一千二百萬円）を突破して最高は東棉京城支店の一千餘萬円、次いで三興京城支店九百九十七萬餘円、三井、三共、小松、安井、滿蒙毛織各商店の七百萬円以上、鮮滿綿絲、高瀬合名、鶴井商店各五百萬円以上の順位となつてゐる、また入口實績にもとづく移入資格者（七月一日現在）は朝鮮人向八十二店、内地人向卅五店、計百十七店と正式決定をみた

對内地直接移入を

小賣業者から要望

各種物資の配給統制強化に伴ひ小賣業者は卸業者よりの割當配給以外には物資の獲得が困難となつたが、半島の小賣業者中には自由經濟時代においては鮮内卸業者に依存せず、直接内地産地および卸問屋より物資の配給を受けてゐたものが多々あり、從つて相當の移入實績を保有するものは右實績にもとづき直接内地より移入することが有利であるとの見地から、六日京城商議で開かれた商店街の整備強化に關する懇談會の席上においてもこの問題が取り上げられ、これら移入實績所有小賣業者の會社組織による對内地直接移入實現方を要望されたことは注目される

退藏人絹スフ糸布
買上代行機關指定

【東京電話】人絹スフ糸布等の退藏物資買上は綿糸布同樣物資營團をして一括當らしめることに決定、これが買上代行機關につき商工省、營團當局間において先般來考究中であつたが

このほどスフ糸布關係は綿スフ製造統制會社、綿スフ中間配給會社の二社、人絹糸布關係は人絹工聯、人絹元卸組合、絹人絹中間配給會社とし合計五團體をもつてこれら無籍糸布の買上代行機關に指定することに内定、近く發令のはず

專屬機械工養成所
工協が京城に新設

生産の推進力たる機械工養成の代行機關たる朝鮮工業協會では、本年度十一萬円の國庫補助をうけて專屬機械工養成所を京城に新設することになり目下敷地の選定を急いでゐる

右專屬養成所は四教室並に舍を設けて差當り二百名を修業期間を六ケ月として工業の基礎訓練を施し、修了後は各工場に委託して生産の實務に從事させることになつてゐる、なほ初代所長以下講師には學科よりも實踐に重を置く斯界の權威者を迎へべく目下人選中である

弘中商工總會

弘中商工では八日同社にて第十回定時總會を開き當期利益金處分案（八〇の無配）および富平工場に要する土地建物機械器具その他一切設富平工場における製鋼事業による製鐵事業を三菱重工へ讓渡の件その他を附議、いづれも原案通り可決した、利益金處分案は左の通り

◇當期利益金一〇六▲前期繰越金……

けふの市況

株式　新動待ち強保合

銘柄に對し一円乃至……金引上げを決定し本……施する

前場　新動機待ち……積極的な商内は見當らず詰み商内があるだけ……ら、相場は諸株とも……した、即ち朝新廿九……東百三十七円四十錢……らず、新鐘百七円五……高、高周波五十一円……安に寄付き、あと保……動きに止まつた

後場（下崩る）……東を中心に下崩り……即ち新東百卅七円五……高朝新廿九円廿錢……百七円十錢と十錢……一円七十錢と十錢……半も格別な變化なく……合徑に推移した

實物　割安買

金融緩慢を背景に……安買ひは依然たる……柄によつては一、……あつた、市場人氣は……見越してゐる割合……つた、しかしそれ……